



令和5年度

学生便覧

高知大学



高知大学学章（シンボルマーク）

未来へ向かって飛躍し、希望に満ちた「高知大学」のイニシャル「K」をモチーフに、青色で太平洋の波濤と黒潮を、空色で若者の可能性と大空とをそれぞれイメージし配色。

躍動感あふれた「高知大学」を表現しています。



学 長 挨 拶

高知大学 学長 櫻 井 克 年

高知大学へ入学された皆さん、ご入学おめでとうございます。在学生、教職員全員、心より皆さんを歓迎します。

皆さんは、高知大学の一員、すなわち「チーム高知大学」のメンバーになりました。今日からは全員が、仲間であり、きょうだいであり、互いに切磋琢磨する友人です。高知大学は、「学生と社会に責任をもつ教育の実践と、学生を自立した社会人、リーダー候補生として社会に送り出す」ことを心掛けています。気が早いようですが、皆さんが立派に旅立たれる日を今から楽しみにしています。

高知大学は、地域に根差し、地域と共に発展し、さらにこれらの活動を国内、世界に波及させることで、不断に進化する国立大学“Super Regional University (SRU)”を目指しています。2015年に地域協働学部を新設したのを皮切りに、2022年4月に大学院・修士課程博士課程まですべての組織改革を実施しました。いずれも、“SRU”となるエンジンを備えるための改組でした。教育の柱としては地域協働型教育を据え、海洋、生命、フィールドサイエンスを中心とした研究を生かして国際通用性と地域貢献性を兼ね備えた知と価値の創造に邁進しています。また、地域の隅々にまでアンテナを張って、地域との協働をつづけています。まさに、今、地域の大学として、地域を支え地域を変えることのできる“SRU”への歩みを着実に進めているところです。さらに、本学は2024年11月に創立75周年を迎えます。皆さんと諸先輩をつなぎ、県民が皆「高知大学生」構想を実現すべく、校友会の設置も計画しています。

SDGsについては、もちろんご存じのことと思います。Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略です。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指して、2015年に国際連合において採択された国際目標であり、2030年に向けて全世界的に取り組んでいるものです。高知大学における教育・研究の内容は、そのすべてに関連しています。本学ホームページにSDGsに関連する取組をまとめたページ「高知大学×SDGs ACTION」があります。ぜひご覧ください。そして、高知大学の学生として、SDGsのこともしっかりと意識して、世界に通用する社会人となれるよう、勉学に励んでください。

大学に入学することそのものが目的ではありません。自己実現のための手段だと思ってください。これまでさまざまな夢を描いてこられたと思いますが、夢を一つに決める必要はありません。皆さんの前には、あらゆる可能性が広がっていることをこの機会に確認すると同時に、自らの手で、是非積極的に捉えに行ってください。

あらためて言います。

Super Regional Universityへようこそ。



高知大学で学ぶにあたって

理事（教育担当）・副学長
岩崎 貢 三

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。コロナ禍の逆境を乗り越え、これからの新しい生活、興味のある学問やサークル活動等への期待に胸をふくらませていることと思います。教職員一同、心より歓迎いたします。

さて、本学では、2021年に「高知大学Grand Design 2030」を策定し、高知大学の2030年の姿と役割として、「地域を支え地域を変えることができる大学～Super Regional University～」を目指すことを掲げています。この目標は、「高知大学学則」に書かれている本学の理念、(1) 創造的探究心と豊かな人間性を培い、人類の健全な発展に積極的に貢献する人材を育成すること、(2) 創造的独創的研究を行い、学術文化の進展に寄与すること、(3) 教育研究の成果を通して、世界の文化と人類福祉に貢献するとともに、地域社会の振興、教育と文化の向上及び福祉の増進に努めること、に通底するものです。

この理念や目標を実現するために、高知大学では共通教育や専門教育を実施するとともに、充実した学生生活が送れるよう正課外活動や経済面の支援を行っています。ここで、高校までと大きく異なるのは、これまで以上に、皆さんの主体的な取組みが求められるということです。大学では、教科書や板書のない授業がたくさんあります。また、コロナ禍を契機に、自宅でも受講可能なオンライン授業が行われるようになってきました。授業方法が対面方式であってもオンライン方式であっても、規則的な生活を送り自律的に授業に参加すること、自分で工夫をしてノートをとること、自分で問いを立てそれを解く努力をすること、積極的に先生に質問し共に考えること、仲間と議論することは、いずれも主体的な取組みの第一歩です。ぜひ、いろいろなことに主体的に取組んでください。

そして、学びを通じて身につけた広範な教養や高度な専門的知識と探究心、正課外活動や学生生活を通じて培った豊かな人間性を自分のなかで統合し、産業界や学術界、文化界にどのように働きかけていくのか、地域を支え地域を変えるために何ができるか、4年間を通じて自分でじっくりと考え、卒業時に、「何を学び、身に付けることができたか」自らが説明できるようになってください。もし、大学での学びや学生生活で躓きや不安を感じたら、一人で悩むのではなく、友人やアドバイザーの先生に相談してみましょう。きっと有益なアドバイスが得られることと思います。

また、主体的な取組みを進める際に、大学の資源を最大限に活用してほしいと思います。本学には、様々な情報や資料を手取できる学術情報基盤図書館、グループでのディスカッションが可能な学習スペース、必要な機器が整備された教室や実験室、友人との憩いの場にもなるワシントンヤシの木の下のガーデンテーブルなどの物的資源、独自の奨学金制度・基金などの経済的資源があります。物的資源や経済的資源以外にも、教職員、先輩、社会人学生、外国人留学生などの「人」という宝があります。高知大学では、年齢、性別、国籍、文化、宗教、障害の有無や種類等が異なる多様な人々が、研究や学習に取組んだり、働いたりしています。これらの人々と話し、意見交換することは、コミュニケーション力を向上させ、豊かな人間性を培う上で役立ちます。また、冒頭で述べた「高知大学Grand Design 2030」の教育に関するビジョンで述べている「多様な人々が協働して学ぶことができるインクルーシブな教育環境の構築」にもつながります。

この学生便覧には、高知大学で学修するうえでの基本的なルールや様々な資源にアクセスするための方法がまとめてありますので、有効に活用してください。高知大学での主体的な学びを通じて、地域を支え地域を変えることができ、人類の健全な発展に貢献できる人材に成長して下さることを期待しています。

高知大学の概要

沿革

	高知大学	高知医科大学
昭和24年5月	高知大学設置（文理学部・教育学部・農学部）	
25年4月	農学部附属農場設置	
26年4月	教育学部附属小学校・附属中学校設置	
29年4月	農学部附属演習林設置	
30年7月	教育学部附属幼稚園設置	
41年4月	文理学部附属高知地震観測所設置	
43年4月	農学研究科（修士課程）設置	
45年4月	教育学部附属看護専門学校設置 保健管理センター設置	
48年4月	文理学部附属水熱化学実験所設置	
49年8月		高知大学に国立医学教育機関創設準備室設置
51年5月		高知大学構内において、高知医科大学開学
52年5月	文理学部分離改組により、人文学部・理学部設置	
53年4月	附属図書館農学部分館設置 海洋生物教育研究センター設置（理学部附属臨海実験所・農学部附属水産実験所廃止）	高知医科大学開校（医学部医学科）
56年4月		医学部附属病院設置
58年4月		医学部附属動物実験施設設置
59年4月		医学部附属実験実習機器センター設置 医学研究科（博士課程）設置
60年4月	理学研究科（修士課程）設置 愛媛大学大学院連合農学研究科設置	医学部附属医学情報センター設置
5月		保健管理センター設置
平成4年4月	農学部の全学科改組	
5年4月	遺伝子実験施設設置	
7年4月	地域共同研究センター設置	
8年4月	教育学研究科（修士課程）設置 農学研究科（修士課程）の名称変更	
10年4月	人文学部の全学科改組 教育学部の全課程改組 理学部の全学科改組	医学部看護学科設置
11年4月	生涯学習教育研究センター設置	
12年4月	人文社会科学研究科（修士課程）設置	
14年4月	理学研究科（博士前期・後期課程）設置（修士課程改組） 教育学部附属教育実践総合センター設置（教育学部附属教育実践研究指導センターを改組） 学術情報処理センター設置（情報処理センター廃止） 留学生センター設置	医学研究科（博士課程）再編成 医学研究科（博士課程）を医学系研究科に改称 医学系研究科看護学専攻（修士課程）設置 アドミッションセンター設置
15年4月	海洋コア総合研究センター設置（海洋コア研究センターを廃止転換） 農学部附属環境フィールドサイエンス教育研究センター設置（農学部附属農場・附属演習林を廃止転換）	医学系研究科医科学専攻（修士課程）設置
	高知大学	
平成15年10月	旧高知大学と旧高知医科大学を統合し、高知大学が開学	
16年4月	大学教育創造センター設置 国立大学法人高知大学設立 黒潮圏海洋科学研究所（後期3年博士課程）設置	
平成17年7月	学内共同利用施設及び図書館を統合し、4センターを設置（総合教育センター、総合研究センター、国際・地域連携センター、総合情報センター）	
平成19年4月	理学部、農学部を改組	
平成20年4月	大学院改組により総合人間自然科学研究科設置	
平成23年4月	総合人間自然科学研究科看護学専攻実践助産学課程設置	
平成24年4月	土佐さきがけプログラム開設	
平成26年4月	国際・地域連携センターを地域連携推進センター、国際連携推進センターに分離改組	
平成27年4月	地域協働学部設置、教育学部の課程改組 総合教育センターを大学教育創造センター、アドミッションセンター、学生総合支援センターに分離改組、教師教育センター設置	
平成28年2月	防災推進センター設置	
平成28年4月	人文学部改組により人文社会科学部設置、農学部改組により農林海洋科学部設置 総合情報センター（図書館）を学術情報基盤図書館に改組	
平成29年4月	理学部改組により理工学部設置	
平成30年4月	総合人間自然科学研究科教職実践高度化専攻（専門職学位課程）設置、希望創発センターを設置	
平成30年10月	地域連携推進センターを次世代地域創造センターに改組	
令和2年4月	総合人間自然科学研究科地域協働学専攻設置、理学専攻改組により理工学専攻設置、農学専攻改組により農林海洋科学専攻設置	
令和3年10月	10P共創センター設置	
令和4年4月	総合人間自然科学研究科応用自然科学専攻、教職実践高度化専攻を改組	
令和4年10月	大学教育創造センター、学生総合支援センター、アドミッションセンターを統合し、学び創造センターを設置 データサイエンスセンター設置 国際連携推進センターを廃止し、グローバル教育支援センターを設置	
令和5年4月	農林海洋科学部を改組、MEDiセンター設置 海洋コア総合研究センターを海洋コア国際研究所に改組	

目 次

I 学生生活	9
1. 事務案内	11
[1] 諸手統一覧表	11
[2] キャンパスマップ	12
2. 基本	18
[1] 学年・学期等	18
[2] 授業科目と単位の計算方法	18
[3] 教務情報システムKULASとは?	19
[4] e-ポートフォリオとは?	19
[5] 「高知大学moodle」とは?	19
[6] 履修手続と成績評価	19
[7] 授業の履修及び試験に関する学生心得	22
[8] 気象状況等による休講について	23
[9] 進級	24
[10] 早期卒業・秋季卒業	24
[11] 授業料	24
[12] 授業・課題に関する困りごとへのサポート	24
[13] 病気等を理由とする修学上の問題へのサポート	25
[14] アドバイザー教員	25
[15] 学生への連絡	25
3. 諸手続に関する事項	26
[1] 学生関係諸証明	26
① 学生証	26
② 通学証明書・学生定期券申込書	26
③ 学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）	26
④ 在学証明書	27
⑤ 成績証明書	27
⑥ 個別成績表	27
[2] 学生の身分関係	28
① 休学及び復学	28
② 退学	28
③ 除籍	28
④ 留学	28
⑤ 表彰	29
⑥ 懲戒	29
⑦ 転学部・転学科・転コース	29

4. こんなときはこちらへ	29
[1] 窓口案内	29
[2] 学生何でも相談室	32
[3] 保健管理センター	32
[4] 学び創造センター学生支援部門	32
II 福利厚生	35
1. 授業料の減免及び徴収猶予	37
2. 奨学金制度	37
3. 学生寮	40
4. アパートの紹介	41
5. アルバイトについて	41
6. 福利厚生施設	42
7. 保険制度	44
III 課外活動	47
1. 課外活動	49
2. 課外活動団体	49
3. 課外活動施設	51
4. 学生自治会	52
5. ボランティア活動	53
IV 国際交流	55
1. 海外への留学	57
2. 留学に関する注意事項	58
3. 海外留学の支援	58
4. 高知大学で学ぶ外国人留学生	59
5. 海外の協定校一覧	60
6. 海外渡航には安全確認を	62
V 就職	63
1. 就職支援	65
2. インターンシップ	67
VI 施設案内	69
1. 学術情報基盤図書館	71
2. 保健管理センター	74
3. AED（自動体外式除細動器）について	77
4. 総合研究棟	79
5. 福利厚生施設等	80
6. 自律学習支援センター（OASIS）	81

Ⅶ その他の留意事項	85
1. 学内の交通規則	85
2. ハラスメント	86
①セクシュアル・ハラスメント	86
②その他のハラスメント	87
3. 非常事態発生時における対処方法	88
4. 留意事項	88
[1] 交通事故について	88
[2] 悪質商法に騙されないように	89
[3] カルト的宗教団体	89
[4] 大麻等の薬物について	90
[5] 不審な電話への対応	90
[6] 飲酒（イッキ飲み等）	90
[7] 拾得物・盗難	90
[8] 校内美化	90
[9] 喫煙について	90
[10] 国民年金	90
[11] ゴミの正しい出し方について	90
[12] SNSの利用について	90
[13] 学生本人等の個人情報の取り扱いについて	91
南海トラフ地震発生時の学生行動マニュアル	95
学歌	101
索引	102

高知大学の理念と基本目標

■理念

本学は、教育基本法の精神に則り、国民的合意の下に、地域社会及び国際社会に貢献しうる人材育成と学問、研究の充実・発展を推進する。

■基本目標

高知大学は、「地域を支え地域を変えることができる大学」を目指し、地域連携プラットフォームの中核的存在として持続可能な地域社会の発展に寄与するとともに、地域にありながら世界と対話・交流・協働できる大学としての輝きを放ち、人類社会と地球の豊かな未来を切り拓くための教育研究活動を展開する。

そのため、以下の基本目標を掲げる。

1. 教育

社会的ニーズに対応した教育改革を通じて教育の充実を図るとともに、学修成果の可視化や教学IRの推進を通じ、入学前から卒業後まで一貫した質保証の中で教育を実施する。また、多様な人々が協働して学ぶことのできるインクルーシブな教育環境の構築と世の中に働きかけることのできる自律的な能力の向上を通じて、地域社会・国際社会の発展に貢献できる人材を育成する。

2. 研究

海洋、生命、フィールドサイエンスを中心とした研究の強みを生かして、国際通用性と地域貢献性を兼ね備えた知と価値の創造を推進するとともに、世界的視野をもつ科学者の育成を図る。また、研究活動を通じてイノベーション・マインドやアントレプレナーシップの醸成に取り組み、知の創造を価値の創造へと転換するイノベーションエコシステムを構築する。

3. 地域連携（地域協働）

高知県における「地域連携プラットフォーム」の中核を担い、地域課題への対応・解決、社会人等を対象としたリカレント教育の充実、地域のニーズに対応した教育研究組織の改革により、地域連携をより一層進化させる。また、高知大学にかかわるあらゆる“高知大学人”を巻き込んだ人的なネットワークを形成することを通じて、地域貢献をより充実したものにす。

4. グローバル化（国際化）

教育・研究の場を広く地域そして世界に開くとともに、教育プログラムの国際化や学生の海外派遣の充実を通じて、キャンパスの国際化と国際性を涵養する人材の育成を図る。また、留学生の地域内定着を支援しながら地域における国際化の未来を切り拓くとともに、地域の視点を兼ね備えた国際人材を育成する。

令和5(2023)年度 学 年 暦

月 日	学 年 暦 ・ 行 事
4月3日(月)	入学式
4月3日(月)～4月4日(火)	新入生オリエンテーション期間
4月3日(月)～4月7日(金)	在来生オリエンテーション期間
4月5日(水)～4月8日(土)	第1学期履修登録期間
4月6日(木)～4月7日(金)	新入生定期健康診断
4月11日(火)	第1学期授業始
7月18日(火)	月曜日の授業
7月31日(月)～8月4日(金)	第1学期試験期間
8月5日(土)～8月31日(木)	夏季休業
9月1日(金)～9月30日(土)	特別授業期間
9月19日(火)～9月21日(木)	第2学期履修登録期間(予定)
9月20日(水)	秋季修了式
10月1日(日)	創立記念日
10月2日(月)	第2学期授業始
10月10日(火)	秋季入学式
10月31日(火)	金曜日の授業
11月22日(水)	木曜日の授業
12月27日(水)～1月5日(金)	冬季休業
1月9日(火)	金曜日の授業
1月12日(金)	休講(大学入学共通テスト準備)
1月13日(土)～1月14日(日)	大学入学共通テスト
2月1日(木)～2月7日(水)	第2学期試験期間
2月8日(木)～2月29日(木)	特別授業期間
3月1日(金)～3月31日(日)	学年末休業
3月22日(金)	学位記授与式

授 業 時 間

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
8:50	10:30	13:10	14:50	16:30	18:10
↓	↓	↓	↓	↓	↓
10:20	12:00	14:40	16:20	18:00	19:40

1. 学生生活

1. 事務案内
2. 基本
3. 諸手続に関する事項
4. こんなときはこちらへ

I 学生生活

1. 事務案内

[1] 諸手続一覧表

学生サービスセンター (学務課) 共通教育1号館2階	全学・共通教育係	共通教育の修学指導に関すること
	教師教育・資格教育支援係	教育実習、介護等体験・学芸員資格に関すること 学生証、各種証明書の発行に関すること
学生サービスセンター (学生支援課) 共通教育1号館1階	各学部教務係	専門教育の修学指導・履修登録・成績・学籍 (休学・退学等)に関すること 転学部・転学科・転コースに関すること
	学生生活支援係 経済支援係 インクルージョン 支援推進室担当	入学料免除及び徴収猶予に関すること 授業料減免及び徴収猶予に関すること 車両登録・アルバイトに関すること 奨学金に関すること 学生寮に関すること 保健管理センターに関すること 学生教育研究災害傷害保険等に関すること 忘れ物・落し物に関すること 課外活動・学生団体に関すること 課外活動用物品の貸出 教室・集会室等の予約 ボランティア活動に関すること 国民年金保険料学生納付特例制度の申請 合理的配慮に関すること(疾病・障害に関する 修学支援)
	学生何でも相談室	学生相談に関すること
	就職室	就職ガイダンスに関すること 進路・就職相談 就職ガイドブックに関すること 会社説明会に関すること 企業情報、求人情報の提供 就職マッチング支援 進路・就職に関連する図書の見学・貸出 インターンシップに関すること
国際教育支援室	留学支援係	外国人留学生に関すること 国際交流に関すること 海外留学に関すること
経理室	出納係	授業料の納入に関すること 寄宿料の納入に関すること
学生課 (岡豊キャンパス)	総務係	国家試験に関すること 何でも相談に関すること
	学生支援係	岡豊キャンパス学生の学割・アルバイト // 授業料減免・奨学金・保険 // 課外活動・学生団体 // 駐車許可 // 外国人留学生・海外留学 // 国際交流 忘れ物、落とし物に関すること 岡豊キャンパス国際交流会館に関すること 国民年金保険料学生納付特例制度の申請
	教務係 大学院係	岡豊キャンパス学生の修学指導・成績・学籍 諸証明に関すること
物部総務課 (物部キャンパス)	学務室	物部キャンパス学生の修学指導・成績・学籍・ 諸証明・授業料減免・奨学金・保険・課外活 動・学寮・車両登録・アルバイト 進路指導・就職相談・外国人留学生・学生の国 際交流・海外留学に関すること 物部キャンパス国際交流会館に関すること・大 学院農林海洋科学専攻・黒潮圏総合科学専攻、 愛媛大学大学院連合農学研究科に関すること 国民年金保険料学生納付特例制度の申請

[2] キャンパスマップ

○朝倉キャンパス (高知市曙町二丁目5番1号)



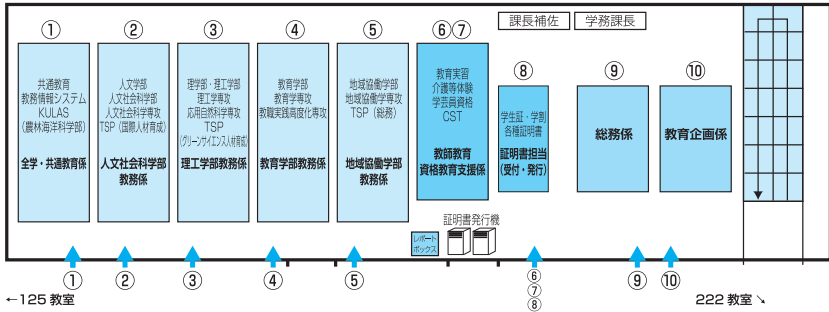
電車：はりまや橋から朝倉、いの行き朝倉(高知大学前)
(30分)下車。徒歩1分。

J R：高知駅から土讃線下り朝倉駅(15分)下車。
徒歩3分。

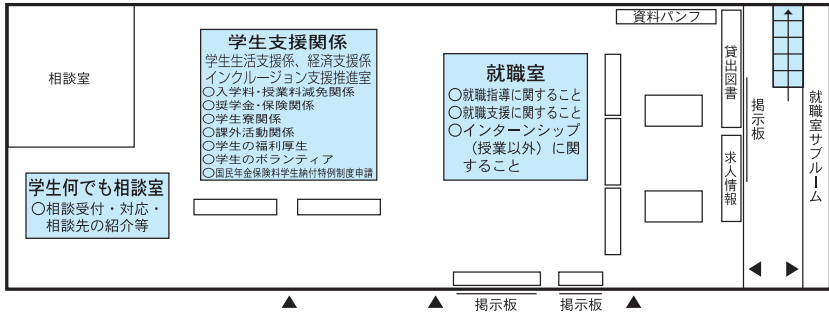
- ① 大学本部管理棟(事務局)
Central Administration
(入試課)
Admissions division
- ② 枓(おうち)クラブ
1階:学生ラウンジ[「ほっステーション」
"HOT STATION" * OUCHI CLUB * Student Lounge
2階:非常勤講師宿泊所
Accommodation for Part-time Instructors
- ③ 保健管理センター
Health Service Center Asakura Office
- ④ 総合研究棟
Center for Integrated Research
地域協働学部、土佐さきがけプログラム
Faculty of Regional Collaboration,
Multipurpose Room for Tosa Innovative Human
Development Programs
男女共同参画推進室
Gender Equality Office
データサイエンスセンター
Center for Data Science
- ⑤ 教育学部1号館
Faculty of Education Building No.1
- ⑥ 教育学部2号館
Faculty of Education Building No.2
- ⑦ 教育学部3号館
Faculty of Education Building No.3
- ⑧ 教育学部51番教室
Faculty of Education Lecture Room No.51
- ⑨ 教育学部音楽棟
Faculty of Education Music Practice Building

- ⑩ 教職実践高度化専攻附属学校教育研究センター
Education and Research Centre for Affiliated Schools
- ⑪ プール
Swimming Pool
- ⑫ 理工学部情報科学棟
Faculty of Science and Technology Building for Information Science
- ⑬ 実験系総合研究棟
理工学部1号館
Multi-disciplinary Research Laboratories
Faculty of Science and Technology Building No.1
- ⑭ 理工学部2号館
Faculty of Science and Technology Building No.2
- ⑮ 理工学部防災工学実験棟
Faculty of Science and Technology Building
for Disaster prevention engineering experiment
- ⑯ 共通教育1号館
Common Education Building No.1
学生サービスセンター
Student Service Center
学務課・学生支援課
Educational Affairs and Student Support Divisions
学び創造センター
Center for Creative Learning Development
教師教育センター
Center for Teacher Education Development
インクルージョン支援推進室「からふるパレット」
Office for the promotion of inclusion and accessibility "Colorful palette"
- ⑰ 共通教育2号館
Common Education Building No.2
- ⑱ 共通教育3号館
Common Education Building No.3
- ⑲ 人文社会科学部棟
Faculty of Humanities and Social Sciences Building
自律学習支援センター(OASIS)
Open-Access Center for Self-regulated Independent Study
- ⑳ メディアの森
"Media Forest"
学術情報基盤図書館 中央館
Library and Information Technology

⑩ (2階) 学生サービスセンター (学務課総務係、教育企画係、教師教育・資格教育支援係、各学部教務係、全学・共通教育係)

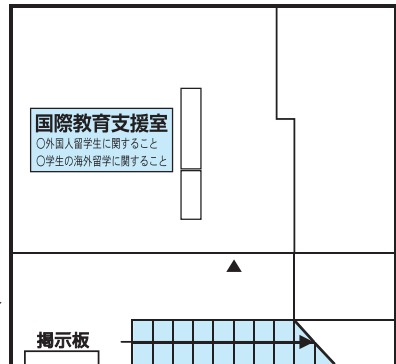


⑩ (1階) 学生サービスセンター (学生支援課就職室、学生支援関係、学生何でも相談室)

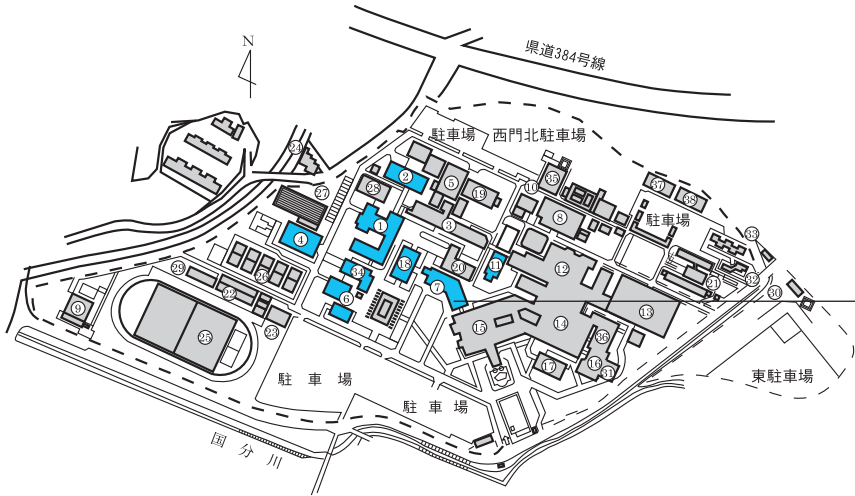


- ⑫ 学生会館
Student Union Hall
- ⑬ 体育館 (北体育館)
North Gymnasium
- ⑭ 理工学部附属高知地震観測所
Faculty of Science and Technology Affiliated Kochi Earthquake Observatory
- ⑮ 理工学部附属水熱化学実験所
Faculty of Science and Technology Affiliated Research Laboratory of Hydrothermal Chemistry
- ⑯ 次世代地域創造センター
Center for Regional Sustainability and Innovation
- ⑰ 体育館 (南体育館)
South Gymnasium
- ⑱ 附属特別支援学校校舎
the Affiliated Special Education School Building
- ⑲ 附属特別支援学校日常生活訓練施設 (くじらの家)
Affiliated Special Education School Lodging Facilities for Education
- ⑳ プール (附属特別支援学校)
Swimming Pool
- ㉑ グローバル教育支援センター
Global Education and Advancement Support Center
国際教育支援室
International Education Support Office
- ㉒ トレーニング室棟
Training Room
- ㉓ 武道館
Martial Arts Stadium
- ㉔ 福利厚生施設
Student Welfare Hall
希望創発センター
Center of Education and Research for Hope-Emergence

㉑ (1階) グローバル教育支援センター



○岡豊キャンパス (南国市岡豊町小蓮)



高知龍馬空港から (車約20分)

JR高知駅から
(車約20分、バス約30分)
(後免駅下車。車約15分)

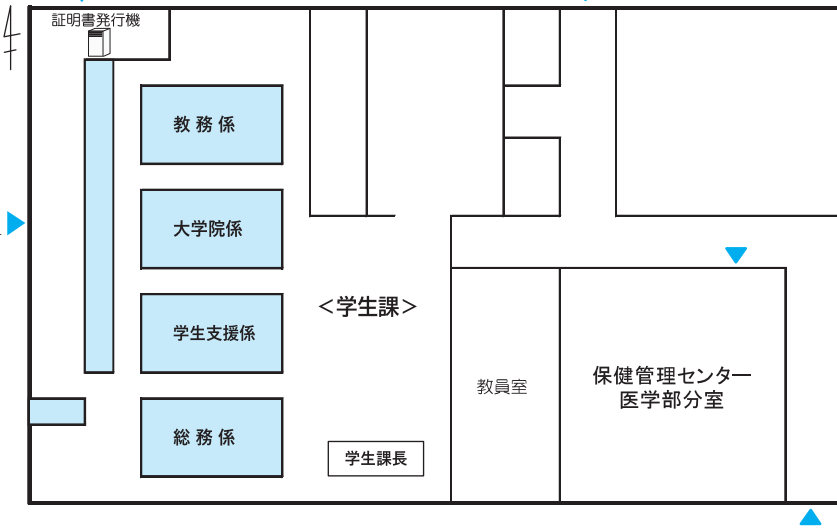
南国インターチェンジから (車約10分)

高知インターチェンジから (車約20分)

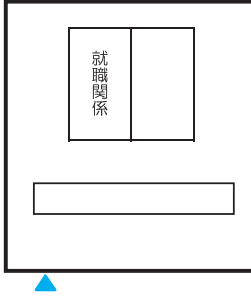
- ①講義棟
Lecture Building
- ②実習棟 (講義室・実習室)
Practice Training Building
- ③総合研究棟 I
Advanced Research Building I
- ④体育館
Gymnasium
- ⑤RI・動物実験施設
RI Research Center & Institute for Laboratory Animals
- ⑥医学部会館(学生会館)
Student Hall
- ⑦管理棟
Administration Building
- ⑧中央機械室
Energy Center
- ⑨廃水処理施設
Drainage Treatment Facilities
- ⑩車庫
Garage
- ⑪臨床講義棟
Clinical Lecture Building
- ⑫第一病棟
Hospital Ward Building 1
- ⑬第二病棟
Hospital Ward Building 2
- ⑭中央診療棟
Central Clinics
- ⑮外来診療棟
Outpatient Clinics
- ⑯高エネルギー治療施設
High-energy Radiotherapy Facilities
- ⑰食堂
Cafeteria
- ⑱学術情報基盤図書館医学部分館
Library (Medical School Branch)
- ⑲総合研究棟 II
Advanced Research Building II

- ⑳医学情報センター
Medical Information Center
- ㉑看護宿舎
Nurses Housing
- ㉒課外活動施設
Club House
- ㉓修志館(武道館)
Judo & Kendo Gymnasium
- ㉔非常勤講師宿泊施設 (岡豊会館)
Accommodation for Part-time Instructors
- ㉕陸上競技場
Athletic Ground
- ㉖テニスコート
Tennis Courts
- ㉗プール
Swimming Pool
- ㉘総合研究棟 III
Advanced Research Building III
- ㉙弓道場
Kyudo Gymnasium
- ㉚野球場附属施設 (東駐車場)
Baseball Cabin
- ㉛MRI-CT装置棟
MRI-CT Building
- ㉜国際交流会館 (岡豊) (単身・共用棟)
International Hall (Single Room/Hall)
- ㉝国際交流会館 (岡豊) (世帯棟)
International Hall (Family Room)
- ㉞看護学科棟
Nursing Course Building
- ㉟発電機棟
Power Generating Station
- ㊱PETセンター
PET Center
- ㊲附属病院内保育所 (こはすキッズ)
University Hospital Day Care Center For Children "Kohasu Kids"
- ㊳レジデントハウス 南風
Residents House Minakaze

⑦ (管理棟 1階) 学生課・保健管理センター医学部分室



③④ 看護学科事務室



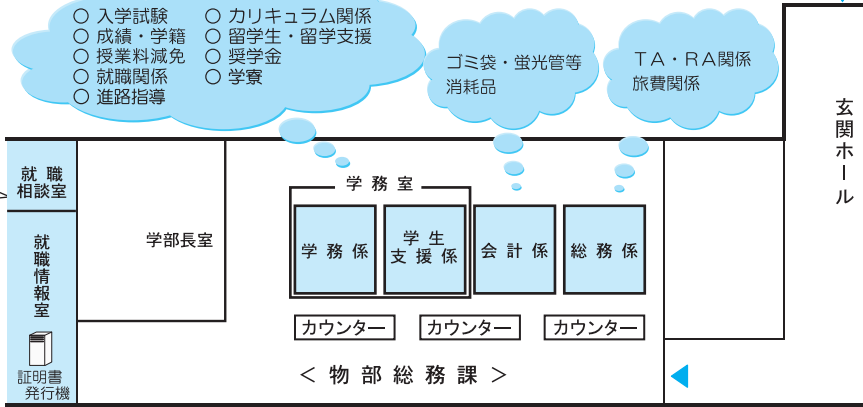
○物部キャンパス (南国市物部乙200)



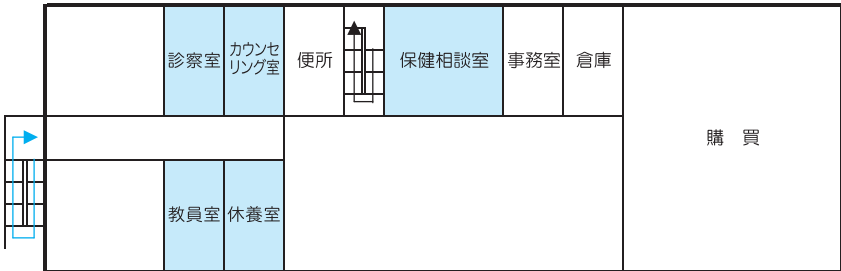
バス：高知駅から空港行き
高知龍馬空港(30分)下車、
徒歩約15分。

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ①農林海洋科学部1号館
Faculty of Agriculture and Marine Science Building No.1 ②農林海洋科学部2号館
Faculty of Agriculture and Marine Science Building No.2 ③農林海洋科学部3号館
Faculty of Agriculture and Marine Science Building No.3 ④農林海洋科学部4号館
Faculty of Agriculture and Marine Science Building No.4 ⑤実験研究棟
Laboratory Building ⑥厚生会館
Student Welfare Hall ⑦学術情報基盤図書館物部分館及び講義室棟
Library (Monobe Branch), and Lecture Rooms ⑧日章会館
Nissho Student Union Hall | <ul style="list-style-type: none"> ⑨附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター
Education and Research Center for Subtropical Field Science ⑩体育館
Gymnasium ⑪日章寮
Nissho Dormitory ⑫留学生寄宿舎
Dormitory for Foreign Students ⑬国際交流会館(物部)
International Hall ⑭遺伝子実験施設
Research Institute of Moleculture Genetics ⑮共同利用機器分析室棟.IoP事業推進室事務室
Laboratories for Instrumental Analysis.IoP Promotion Office ⑯海洋コア国際研究所
Marine Core Research Institute ⑰黒潮圏総合科学専攻棟
Graduate School of Kuroshio Science Building |
|--|---|

①(1号館1階)物部総務課,就職情報室



⑧(日章会館2階)保険相談室



2. 基本

【1】学年・学期等

学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わります。この学年を2つの学期に分けて、各学期ではそれぞれ16週分の授業（試験期間を含む）を行います。

第1学期 4月1日から9月30日まで

第2学期 10月1日から3月31日まで

授業を行わない休業日は、次のとおりです。

土曜日、日曜日及び祝日

創立記念日（10月1日）

夏季休業日

冬季休業日

学年末休業日

※ただし、年度によって創立記念日に授業を行うことがあります。なお、履修案内等により、年度ごとの年間行事予定をお知らせしています。

【2】授業科目と単位の計算方法

高知大学の授業科目は、①初年次科目 ②教養科目 ③専門科目 に区分されています。このうち、①②の授業は共通教育の科目として、③は専門教育の科目として開講されます。

授業形態については次のとおりです。

- 1) 講義・・・担当教員が講ずることを中心とした授業形態
- 2) 演習・・・学生の主体的な学習を中心として進行する授業形態
- 3) 実習・・・学生の実地または実物について学習、あるいは、実技や技能の修得を中心として進行する授業形態
- 4) 実験・・・実験で行われる授業形態
- 5) 実技・・・実技で行われる授業形態

大学の単位制度は、①教員が教室等で授業を行う時間及び②学生が事前・事後に授業外で準備学習・復習を行う時間を合わせて45時間の学修を1単位として構成されています。

各授業科目の単位は、1単位の授業科目を45時間の学修を標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間までの範囲で大学が定めることとなっています。

これに基づいて本学では、1単位あたり、講義・演習は15時間以上（一部の演習については30時間）、実習・実験・実技は30時間以上の授業を行い、45時間に満たない時間は学生が自主的に学修（予習、復習）する時間としています。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、1単位に要する時間が別に定められています。また、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業については、上記のような授業時間の定めによらず実施されます。

以下は、単位の計算方法についての標準的な例です。

授業科目の区分	単位数	授業時間数	学生が自主的に学修する時間数の基準	合計
講義・演習	1単位	15時間	30時間	45時間
	2単位	30時間	60時間	90時間
実習・実験・実技	1単位	30時間	15時間	45時間
	2単位	60時間	30時間	90時間

本学では、単位数を設定する上で、1時限90分の授業時間を2時間相当の学修時間と見なし、第1学期、第2学期とも試験期間を除いて各15週実施しています。例えば2単位の講義は、1時限90分の授業15週（30時間）の他に、60時間の自主的な学修が必要です。

【3】 教務情報システム KULAS とは？

教務情報システム KULAS は、学生がインターネットを利用して、履修登録、住所変更等の届け出、シラバス検索、学籍・履修・成績情報の確認、各種情報（休講・補講・時間割変更・教室変更・講義連絡・落し物等）の閲覧などを行うことができる修学支援システムです。

一部のサービスは、スマートフォンやパソコンにより、学外からも利用することができます。本システムを有効に活用し、修学の一助としてください。

【教務情報システム KULAS へのログイン方法等】

「高知大学ホームページ」のトップ画面右上「教職員・学生専用」ページより「学内からのアクセス」か「学外からのアクセス」かを選択し、ログイン画面で「全学認証 ID・パスワード」を入力してください。

新入生については、教務情報システム KULAS 履修登録説明会で「全学認証 ID・パスワード」を交付します。

「教務情報システム KULAS」の利用方法及び操作方法については、マニュアルを参照してください。必要な情報を見逃さないために、1日1回は必ず確認してください。

「教務情報システム KULAS」URL:<https://www-kulas.jimu.kochi-u.ac.jp/portal/>

※令和5年度中にシステムが変更になります。詳細は別途お知らせします。

ログイン画面

日付	行事
9月1日(月)	特別授業開催～9月30日(火)
9月24日(木)	第2学群 履修支援申請時期 (web) (履修登録) ～9月26日(金)
10月1日(水)	創立記念日
10月2日(木)	第2学群授業開始



【4】 e-ポートフォリオとは？

e-ポートフォリオは、入学から卒業までの履修、成績、課外活動等の学びに関する情報をわかりやすく可視化し集積する Web システムです。自らの学修の振り返りや目標を設定するためのツールとして活用してください。スマートフォンやパソコンにより、学外からも利用することができます。

ログイン方法・操作方法はマニュアルを参照してください。

「e-ポートフォリオ」URL:<https://fdas.kochi-u.ac.jp/Study-Portfolio/>



【5】 「高知大学 moodle」 とは？

高知大学の全学生と全教職員が利用できる e-Learning サイトです。本サイトで、教材の閲覧、課題の提出・指導、ディスカッション、テスト、動画の視聴等が実施できる機能を備えています。

「高知大学 moodle」URL:<https://moodle.kochi-u.ac.jp/>



【6】 履修手続と成績評価

授業科目を履修し、単位を修得するためには履修登録が必要です。登録にあたっては登録できる年次、クラスが指定された科目や、必修単位として修得しなければ卒業できない科目等があり注意が必要です。また、履修登録できていない科目を履修しても、単位は認定（単位修得）されません。履修登録は一部の科目を除き、教務情報システム KULAS (Web 方式) で行います。新入生については、4月の履修登録時期に教務情報システム KULAS 履修登録説明会を行いますので必ず出席してください。

本学は、共通教育と専門教育の一貫教育です。入学年度により教育課程（カリキュラム）が異なりますので、先輩達のアドバイスを鵜呑みにしないで、不明な点は必ず所属学部担当の窓口で確認してください。なお、詳しくは共通教育及び各学部の『履修案内』等を参照してください。

授業科目の成績は、原則として学期毎の試験・レポート等により100点満点で評価され、60点以上が合格となり単位が与えられます。成績評価基準は以下の表のとおりです。成績評価の方法は授業科目によって異なりますので、シラバスの「成績評価の方法」で確認してください。授業科目によっては、合格及び不合格で評価を行うものもあります。

なお、履修登録科目全てが成績評価の対象となります。次に該当する場合であっても、所定の期間内に履修登録の取消手続が行われていなければ成績評価は行われます。

- ①受験資格（授業時間数の2/3以上の出席）がない場合
- ②授業を途中で放棄した場合
- ③履修登録のみで授業に1回も出席していない場合

合否	評語	評点	基準
合格	秀	90点～100点	到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握し、標準的に達成している水準をはるかに上回る成績
	優	80点～89点	到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握し、標準的に達成している水準を上回る成績
	良	70点～79点	到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握し、所定の課題について活用していると判定でき、標準的に達成している水準程度の成績
	可	60点～69点	標準的に達成している水準を下回るのが到達目標に示した知識・技能・考え方を理解・把握していると判定できる成績
不合格	不可	59点以下	到達目標に示した知識・技能・考えなどが理解・把握できておらず、単位修得にふさわしくないと判定できる成績

成績評価基準

成績評価の結果は、学期ごとに大学が定める期日以降において、教務情報システム KULAS、e-ポートフォリオまたは証明書自動発行機からの「個別成績表」の取得により、評点（0～100点）及び評価（秀・優・良・可・不可）の確認を行うことができます。

各学期の成績公開日については、各学期末に公用掲示板及び教務情報システム KULAS の Web 掲示板にてお知らせします。

なお、「成績証明書」には「不可」の科目は表示されません。

また、原則として、1年に1度、3月中旬頃に父母等の方へ「個別成績表」を送付し成績を通知します。※学部生のみ

GPA

本学では、学生の学業成績を評価する方法の一つとして、GPA (Grade Point Average) という手法を用いています。GPA の算出にはいろいろな方法がありますが、本学では以下のような計算式による functional GPA という計算方法で対象科目の GPA を算出しています。ただし、科目の得点が59点以下の不合格のときの「科目の得点-55」は、一律ゼロとして計算します。なお、GPA は、小数点以下第2位を四捨五入します。

$$\text{GPA} = \left\{ \begin{array}{l} (\text{科目 A の得点}-55) \div 10 \times \text{科目 A の単位数} \\ + (\text{科目 B の得点}-55) \div 10 \times \text{科目 B の単位数} \\ + (\text{科目 C の得点}-55) \div 10 \times \text{科目 C の単位数} \\ + \dots \dots \dots \\ + (\text{科目 Z の得点}-55) \div 10 \times \text{科目 Z の単位数} \end{array} \right\} \div (\text{A} \sim \text{Z の単位数の総和})$$

上記のような方法で算出された GPA は、履修登録単位数の上限の特例が適用される成績優秀者の判定や授業料免除を行う際の成績基準、修学上の悩みを持つ学生をいち早く発見するため活用すること等様々な場面で活用をしています。履修しない授業を登録したままにしておくことは、GPA の数値を下げることにつながります。受講を取りやめた授業は、履修登録取消期限までに必ず履修登録取消の手続を行うようにしてください。

【注意】

□二重履修

同じ授業科目あるいは、名称が違っていても同じ授業科目とみなされるものを履修すれば「二重履修」となり、修得した単位については、卒業所要の単位としては1科目の単位としてしか認められません。詳細については共通教育および各学部・土佐さきがプログラムの『履修案内』等を参照してください。

□履修登録単位の上限

各学期に履修登録できる単位数の上限は22単位です。これは、必要な履修科目を適切に履修することができるように定めたもので、この上限を超えて履修登録することができません。

ただし、集中講義形式の授業科目は、原則として上限単位数の対象にはなりません。また、成績優秀者として認定された場合は、申請することにより上限単位数を超えて履修登録が認められます。

□追試験

正当な理由により定期試験を受けられない場合は、事前の申し出により（事前に申し出ることができなかった場合は当該試験終了後1週間以内に申し出ること）追試験等による評価を受けられることがあります。詳しくは『履修案内』等で確認してください。

□成績評価の異議申し立て

自らの成績評価について不服がある場合、またはシラバスや授業等により周知されている到達基準や成績評価方法から逸脱した評価であると思われる場合は、成績公表後、所定の期間内（当該科目の開設学部等により、原則として5日～7日以内）に異議申し立てを行うことができます。詳しくは『履修案内』等で確認してください。

□特例欠席

親族の死去や教育実習などの修学上の理由等により授業に出席できないときは、通常の出席扱いにはなりませんが、試験の受験資格の際に考慮されます。この場合は、学生サービスセンターの学務課内各学部教務係及び共通教育担当窓口（岡豊キャンパスは学生課、物部キャンパスは物部総務課学務室）等まで申し出て特例欠席の理由に該当する者であることの証明を受けたのち、担当教員へ特例欠席申請書を提出してください。また、課外活動における授業配慮についても、学生サービスセンター学生支援課課外活動担当窓口にて同様の手続が必要です。なお、親族の死去、学校保

健全安全法施行規則に定める感染症、公共交通機関の遅延・運休以外による理由の場合は、事前に担当教員へ特例欠席申請を提出することが必要です。

□授業の履修及び試験に関する学生心得

通常より授業、試験に対しては、真摯な態度で臨んでください。特に、成績の評価に関して、試験等における不正行為を行った者は、原則として懲戒処分の対象となり、その科目だけでなく、当該学期における全科目の成績を無効とするなどの厳しい措置が執られます。

下記心得に必ず目を通しておいってください。

[7] 授業の履修及び試験に関する学生心得

学士課程運営委員会

1. 学生は、履修登録を行った授業科目について受講することができる。
2. 受講に際しては、授業担当教員の指示に従い、授業出席の確認を受けること。
3. 各授業科目における成績評価は、試験、レポート等授業科目ごとに異なる。必ず、シラバスを確認すること。
4. 学生は、履修登録している授業科目のみ成績評価を受けることができる。評価方法が試験の場合は、授業担当教員の指示に従い、次の事項を遵守すること。
 - 1) 必ず学生証を携行し、試験中は机上に置くこと。試験当日に、学生証を所持していない場合は、教務担当事務部署で臨時学生証の発行を受け、机上に置くこと。
 - 2) 学生証・筆記用具・時計等の許可された物品以外の所持品は、全てかばん等の中に入れる。
 - 3) 机の中にはいっさいものを入れないこと。許可された物品以外のものが机上又は机の中にあつたときや身に付けていた場合は、不正行為とみなされるので注意すること。
 - 4) 真摯な態度で臨み、誤解を招くような態度や不正行為は厳に慎むこと。
 - 5) その他、受験に際しては、試験監督者の指示に従うこと。
5. 不正受験（定期試験およびその他成績評価に影響を及ぼす試験を含む。）を行った学生の当該学期に履修する全授業科目の成績は、原則として無効とし、0点として処理する。通年科目、集中講義科目、卒業論文や学内外の実習（教育実習等）等も含めた全授業科目が無効の対象となる。
6. 不正受験を行った学生は、原則として懲戒処分の対象とする。
7. 授業出席の確認にかかわる不正行為を行った学生は、原則として上記5及び6と同様に取り扱う。
8. レポート等の作成にかかわる以下のような不正行為を行った学生は、原則として上記5及び6と同様に取り扱う。
 - 1) 他の学生のレポート等の内容を流用した。
※流用されることを知りながら他の学生にレポートの内容を見せた場合も不正行為となります。
 - 2) 出典を明記せずに他者の著作物の内容等（インターネット上の情報も含む）を引用した。
※この行為は剽窃といえます。他者の文章等を引用する場合は、引用部分を明示し、出典を明記することが必要です。また、明記した場合も、レポートが課されることの意味を理解し、多くの場合自己の意見・考えを書くことが大切であることに留意してください。
9. その他、履修に関する取扱いについては、所属学部等の履修規則、履修案内等を確認し、通常より授業、試験に対しては、真摯な態度で臨むこと。

【8】気象状況等による休講について

□気象警報発表・避難指示等発表又は発令時の授業及び定期試験等の取扱い

本学では、台風等により災害の恐れがある場合に、学生の事故の発生を防止するため、授業及び定期試験等（以下「授業等」という。）の取扱いを以下のとおり定めています。

警報等の発表・解除の確認は、テレビ・ラジオ・インターネット等の報道で確認してください。休講の判断は、午前7時から午前8時30分までは以下の取扱いにより学生自身が行ってください。休講等の情報は午前8時30分以降に、「高知大学教務情報システム KULAS」及び「高知大学ホームページ」により周知します。また、休講となる恐れがある前日にも周知することがありますので、必ず確認するようにしてください。

1 気象警報発表及び避難指示等発令時の授業等について

気象警報は高知地方気象台から発表、避難指示等は市町村から発令されます。休講の措置等は、キャンパス毎に行います。

キャンパス名	気象警報発表地域	避難指示等発令地域
朝倉キャンパス	高知市	高知市朝倉小学校区
岡豊キャンパス	高知市または南国市	南国市岡豊地区
物部キャンパス	南国市または香南市	南国市日章地区

○暴風警報が発表された場合、休講とします。

暴風警報	授業等の取扱い
午前7時の時点で発表	午前中の授業等は休講
午前7時から午前11時までに発表	以後の午前中の授業等は休講
午前11時以降に発表	以後の午後の授業等は休講
午前11時までに解除	午後の授業等は行う

○特別警報（大雨・暴風・大雪・暴風雪）が発表された場合、休講とします。

特別警報	授業等の取扱い
午前7時の時点で発表	全ての授業等は休講（解除後もその日は休講）
始業時刻後に発表	授業等は直ちに中止、休講（解除後もその日は休講）

○避難指示又は緊急安全確保が発令された場合、休講とします。

避難指示・緊急安全確保	授業等の取扱い
午前7時の時点で発令	全ての授業等は休講（解除後もその日は休講）
始業時刻後に発令	授業等は直ちに中止、休講（解除後もその日は休講）

- 休講決定後、帰宅に危険が伴う場合は、学内に待機するよう指示することがあります。
- その他の気象警報発表時は原則として休講としません。なお、**休講とならない場合であっても、居住地域等の状況によっては、学生の皆さんは身の安全を最優先してください。**その場合の特例欠席や追試験の措置等については、教務担当窓口へ相談してください。また、休講となった場合は、補講や定期試験代替日実施等の措置を取ります。詳細については、「気象警報・避難指示等発表又は発令時における授業及び定期試験等の取扱いに関する申合せ」によります。

【9】進 級

医学部・地域協働学部では、年次毎に進級の認定があります。

進級するためには、所定の科目・単位の修得が必要です。

学部・学科毎の必要な科目・単位等については、「医学部学生の手引」「地域協働学部履修案内」を参照してください。

【10】早期卒業・秋季卒業

本学に3年間で在学し、卒業の要件として定めた単位を優秀な成績をもって修得したと認定された場合は、本人の申請により早期卒業が認められます。詳しいことは各学部の『履修案内』等で確認してください。ただし、この規程は、医学部及び地域協働学部の学生には適用されません。

4年以上在学し、所定の授業科目を履修してその単位を修得し、学部等（医学部を除く）の定める卒業の資格を得た場合、本人の申請により秋季（9月）卒業が認められることがあります。

秋季（9月）卒業を希望する者は、4月に学生サービスセンター学務課各学部教務担当または物部キャンパス学務室教務担当まで申し出てください。申請期間については、掲示でお知らせします。

【11】授業料

授業料の納付方法は、本学指定の金融機関（高知銀行・四国銀行・みずほ銀行・ゆうちょ銀行）の口座からの引き落としとなっています。納期は第1学期分が5月、第2学期分が11月です。

口座引落の手続をしない場合は、5月（第1学期分）と11月（第2学期分）に学費負担者（令和2年度以前の入学生については、保証人）へ請求書を送付します。

引き落とし日は、第1学期分が5月26日、第2学期分が11月26日（土・日・祝日の場合は翌営業日）ですが、納入にあたって次のことに注意してください。

- ① 残高不足にならないように、引き落とし日の前日までに残高確認をお願いします。
- ② 納期である5月（第1学期分）と11月（第2学期分）に引き落としができなかった場合には、納付されるまで毎月26日、9月及び3月は15日（土・日・祝日の場合は翌営業日）に引き落としを行います。
- ③ 9月及び3月の引き落としを行った時点で未納の場合は、現金を財務部経理室出納係（大学本部管理棟（事務局）2階）に持参して納付してください。
- ④ 授業料免除を申請し、免除不許可または一部免除となった場合は、決定後に引き落としを行います。
- ⑤ 授業料について改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

【授業料の額】

区 分	金 額 (円)	納 期
学 部	第1学期分 267,900	5月
	第2学期分 267,900	11月
大学院	第1学期分 267,900	5月
	第2学期分 267,900	11月

【12】授業・課題に関する困りごとへのサポート

授業や課題に関する困りごとが生じたときは、授業担当教員が設定している「オフィス・アワー」を利用して質問・相談しましょう。他にも、本学では、授業・課題に関する困りごとのタイプに応じた相談窓口が用意されています。詳しくは学び創造センター学生支援部門ホームページの「大学での学びに関する支援」（右の二次元コードからアクセス可）をお読みください。



[13] 病気等を理由とする修学上の問題へのサポート

病気・怪我などの理由により修学（授業や試験）が困難な状況の場合は、修学機会を確保するために、状況に応じた合理的配慮を検討します。

自ら修学を断念することのないよう、次の窓口等に相談してください。

・各学部の教務係等窓口、アドバイザー教員、インクルージョン支援推進室、保健管理センター

[14] アドバイザー教員

本学では、学生が大学生活を円滑に進められるように、アドバイザー教員制度を設けています。アドバイザー教員は、本学の専任教員が担当し、履修計画及び進学・就職・健康や心配事等日常的な結びつきを重視し、学生生活全般に係る問題について助言指導するものです。

アドバイザー教員は共通教育科目の「大学基礎論」（1年生・第1学期開講授業）の授業の中で紹介します（医学部を除く）。その後のアドバイザー教員の変更は、学部・学科等によって時期や変更方法が違っていますが、最終的には卒業論文の指導をする教員等が担当するのが一般的なパターンです。

なお、医学部のアドバイザー教員は学年別掲示板（4月上旬頃）でお知らせします。

[15] 学生への連絡

本学では、Web方式による「教務情報システム KULAS」で教務関係情報を提供しています。学内ネットワーク、学外インターネット、スマートフォン等の携帯端末を利用してこのシステムにログインすれば、講義連絡・休講通知・教室変更・時間割変更などの情報を閲覧することができます。

また、「教務情報システム KULAS」のほか、「公用掲示板」に連絡事項を掲示することもあります。

「教務情報システム KULAS」や「公用掲示板」は、一人ひとりに連絡をしなくても、学生それぞれが必要な掲示を見ていることを前提としていますので、教務関係情報を見落としたために、重大な事態が生じないよう、授業時間の合間等で必ず確認する習慣をつけてください。

◇ホームページ

《高知大学ホームページ》では、大学の総合案内と合わせて、学生生活に役立つ情報を紹介しています。

<https://www.kochi-u.ac.jp/>

【公用掲示板】

◎設置場所

朝倉キャンパス・・・共通教育関係（共通教育3号館の東側）

就職関係（共通教育1号館の東側）

教員免許・実習・資格、大学院関係、授業料減免関係、奨学金関係（共通教育2号館の東側）

教務関係（人文社会科学部棟の西側）

学生生活関係（共通教育1号館内、共通教育2号館の南側）

岡豊キャンパス・・・講義棟1階及び2階、実習棟3階、臨床講義棟1階、

看護学科棟1階、総合研究棟Ⅱ（旧大学院棟）1階

物部キャンパス・・・教務、学生生活、共通教育関係（物部総務課学務室窓口北側）

① 学生用メールについて

本学では、学生一人ひとりにメールアドレスを提供しています。（@s.kochi-u.ac.jp）

学生用メールは、次の2つの使い方があります。

1. Webメールとして利用
2. メールソフトを使用して利用

それぞれの利用マニュアルが以下のページにありますので、セキュリティ対策等と合わせて確認してください。

高知大学 moodle share (全学認証 ID でログインしてください。
<https://moodle.kochi-u.ac.jp/share/course/view.php?id=11>)



② 全学認証 ID・パスワードについて

学内のネットワークに接続する際や、上記の学生用メール及び各種システムのログイン認証に必要となります。

新入生については、教務情報システム KULAS 履修登録説明会において、全学認証 ID・パスワードを交付します。

全学認証 ID・パスワードを紛失または忘れてしまった方は、学術情報基盤図書館の各館窓口で再申請してください。

全学認証 ID・パスワードは非常に重要ですので、各自が適切に管理してください。

3. 諸手続に関する事項

【1】学生関係諸証明

朝倉キャンパス・・・学務課教師教育・資格教育支援係

岡豊キャンパス・・・学生課

物部キャンパス・・・物部総務課学務室

① 学生証

学生証は学生の身分を証明するためのもので、教室・研究室等に入出入りするとき、図書館を利用するとき、試験を受けるとき、証明書等の交付を受けるとき等に必要です。また、職員から提示を求められることもありますので常に携帯し、裏面に記載されている注意事項を厳守し、取扱いに注意してください。

また、学生証は卒業するまで必要ですので、紛失した場合等はその旨を届け出て再交付を受けてください。なお、紛失等により再交付を受ける場合は、実費(1,700円)が必要となります。

また、卒業・退学などにより学籍を離れるときは、学生証は返却しなければなりません。

◇学籍番号

学生証には《学籍番号》が印字されています。この学籍番号を基に履修登録・成績・学籍異動など教務情報システムの処理をしています。

手続書類には、学籍番号を正確に記入してください。

② 通学証明書・学生定期券申込書

JRや電車・バスを利用して通学するための通学定期券を購入する場合は、大学が発行する通学証明書または学生定期券申込書が必要です。購入日に余裕をもって、所定の用紙により申し込んでください。

③ 学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)

学割証は、旅客鉄道株式会社(JR)を利用して、片道100kmを超える区間を、帰省・正課教育活動・課外教育活動・就職試験・修学上の見学等の目的で旅行する場合に限って使用が認められ、普通旅客運賃が2割引になります。学割証の交付は『証明書自動発行機』を利用してください。

【注意】学割証・通学証明書及び学生定期券申込書を不正に使用し、または他人に使用させた場合は、割増運賃を追徴されるばかりでなく、犯罪行為に当たり、罪に問われますので不正使用は絶対に行わないでください。

④ 在学証明書

『証明書自動発行機』で発行してください。

⑤ 成績証明書

成績証明書は、就職・進学及び資格取得などのために使用する証明書です。成績証明書は『証明書自動発行機』では発行できませんので、担当窓口で交付申請を行ってください。

⑥ 個別成績表

個別成績表は、学生自身が成績や単位修得状況を確認するためのものです。「教務情報システム KULAS」で確認することを勧めていますが、『証明書自動発行機』でも発行することができます。

第1学期の個別成績表は8月下旬頃、第2学期のものは2月下旬頃に交付を開始します。

◇証明書自動発行機

《証明書自動発行機》で利用できる証明書の種類は、在学証明書・卒業（修了）見込証明書・個別成績表・健康診断証明書及び学割証です。画面に表示されている指示に従い学籍番号・パスワード（暗証番号）・使用目的等を画面タッチで操作してください。ただし、医学部学生は健康診断証明書の発行はできません。

利用できる時間は平日の午前8時30分から午後5時15分までです。また、データ更新等で利用できないことがありますので、日数に余裕を持って利用してください。

- ◎設置場所 朝倉キャンパス・・・学務課（学生サービスセンター内）
岡豊キャンパス・・・学生課
物部キャンパス・・・物部総務課学務室

【注意】証明書自動発行機を利用するためには、事前に教務情報システム KULAS でパスワード（暗証番号）を設定する必要があります。

諸手続一覧表

	人文社会科・教育・理工・地域協働・農林海洋科学部1年生・土佐さきがけプログラム（朝倉キャンパス）	医学部（岡豊キャンパス）	農林海洋科学部（物部キャンパス）
学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）	証明書自動発行機（共通教育1号館学生サービスセンター内2階・学務課）	証明書自動発行機（管理棟1階学生課）	証明書自動発行機（1号館1階物部総務課学務室）
在学証明書			
個別成績表		保健管理センター医学部分室	
卒業（修了）見込証明書			
健康診断証明書	学務課 教師教育・資格教育支援係	学生課	就職情報室
学生証			
通学証明書・学生定期券申込書			
成績証明書			
卒業（修了）証明書			
学力に関する証明書（教員免許申請時に必要）			
学校図書館司書教諭単位修得証明書			
上記以外の証明書			

【2】学生の身分関係

① 休学及び復学（担当：学生サービスセンター学務課各学部教務係）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

病気その他の理由によって3か月以上修学できない場合は、学長の許可により、休学（引き続き2年を超えない期間）することができます。手続には「休学願」のほか、病気による場合は医師の診断書、特別な理由による場合は理由書が必要です。また、アドバイザー教員の意見書も必要ですのでよく相談してください。なお、学長許可までの手続が新学期に入ると原則として当該学期分の授業料納付が必要となります。ただし、当該学期授業料納付期限内（4月・5月及び10月・11月）に手続を完了した場合は、納付すべき授業料の額が当該月までの授業料に減免されますので、休学を希望する日の1か月前までに各学部等担当係へ相談してください。

休学期間が終了するまでには、「復学願」・「休学延期願」または「退学願」を提出して許可を得なければなりません。

休学及び復学等は学籍に関する重要事項でもあり、授業料等の関係もあることから、手続には十分に注意してください。なお、休学期間は在学期間には算入されません。

② 退学（担当：学生サービスセンター学務課各学部教務係）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

病気や経済的事由その他の理由で学業継続が困難となり退学する場合は、「退学願」を提出して学長の許可を得なければなりません。このような場合、必ずアドバイザー教員と相談したうえで、担当に申し出てください。なお、退学するには、その当該学期分の授業料を納めなければなりません。

③ 除籍（担当：学生サービスセンター学務課各学部教務係）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

学生が次の事項に該当するときは、学則に基づき除籍となります。

- (1) 病気その他の理由により、成業の見込みがない者
- (2) 入学料の免除もしくは徴収猶予を申請した者のうち、不許可または一部免除になった者で、所定の期日までに納付しない者
- (3) 授業料または寄宿料を納付しない者
- (4) 所定の在学期間を超えた者
- (5) 休学期間の満了に際し、復学手続をしない者
- (6) 死亡または行方不明の者

◇学費と学籍

入学と同時に学籍が発生します。学籍は、原則として所定の期日まで（学期ごと）に授業料を納入することによって継続していきます。授業料を納入しない場合は、学則に基づき除籍となり、学生の身分を失うこととなります。経済的に困難な場合は、早めに相談に来てください。

区 分	除籍の日
第 1 学 期 分	9月30日限り
第 2 学 期 分	3月31日限り

◇授業料未納による除籍日

（学則第16条第1項第3号適用による除籍日）

ただし、「高知大学における授業料未納学生に対する取扱要項」に定めた『除籍手続猶予申請書』の提出により、除籍手続の猶予が認められた方はこの限りではありません。

④ 留学（担当：国際教育支援室）※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部（2年生以上）は物部総務課学務室へ

本学に在籍したまま、休学せずに外国の大学に留学することができます。これは、原則として、『本学の教育課程の一貫として外国の大学での修学』を認めた留学の場合です。

なお、留学については「Ⅳ 国際交流」で詳しく説明します。

⑤ 表彰（担当：学生サービスセンター学生支援課）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

学業等成績優秀者、学術研究活動・芸術活動・文化活動等、または課外活動やボランティア活動及び人命救助などにおいて特に顕著な業績を挙げたと認められる学生個人及び学生団体に対して表彰することがあります。

⑥ 懲戒（担当：学生サービスセンター学務課／学生支援課）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

本学の秩序を乱し、または学生の本分に反する行為のあった者に対しては、当該学部教授会の議を経て、学長が懲戒することとなります。

懲戒の種類には、退学・停学及び訓告があり、3か月以上にわたる停学については、卒業に必要な修学期間に算入しません。上記のうち退学は、次の事項に該当する者について行います。

- (1) 本学の秩序を乱し、本学の教育研究・社会貢献活動を妨げる行為で、特に悪質と判断された場合
- (2) 学内または学外での学生の本分に反した重大な非違行為で、特に悪質と判断された場合

⑦ 転学部・転学科・転コース（担当：学生サービスセンター学務課各学部教務係）

※ 医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ

他学部または同一学部の他学科（課程・コース）に転することを希望する者がある場合は、欠員状況により、当該学部・学科（課程・コース）による検査を実施して許可することがあります。手続方法については、12月初旬に掲示します。希望者は、事前にアドバイザー教員または各学部担当者と相談してください。

- ◇ 氏名が変わったときや、本籍地の変更があったときは「身上異動届」が必要です。人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラムの学生は学務課各学部教務係へ、医学部は学生課へ、農林海洋科学部は物部総務課学務室へ申し出てください。
- ◇ 学籍情報（住所・電話番号など）に変更があった場合には、必ず「教務情報システム KULAS」から登録内容の変更を行ってください。現住所などの情報は、大学側から本人や家族の方への連絡、災害時や緊急時に使用されるものであり、個人情報として厳重に管理しています。登録内容の変更が行われないと、緊急時に連絡がとれず、学生本人に重大な損害を招く恐れもあります。

4. こんなときはこちらへ


【1】窓口案内

学生用窓口としては、効果的に援助・指導ができるように、学務課と学生支援課を包括した「学生サービスセンター」を朝倉キャンパスに設置しています。また、岡豊キャンパスでは学生課が、物部キャンパスでは物部総務課学務室があります。なお、農林海洋科学部の1年生は、朝倉キャンパスの学生サービスセンターを利用してください。

ここでは、在学中の手続や相談事等の窓口について掲載しています。詳細については、学部の「履修案内」や「高知大学ホームページ」をあわせて参照してください。

こんなときはこちらへ

	掲載ページ	
履修方法に関する相談をしたい	19～21	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
授業の内容や方法、課題に関する相談は	18、19 24、32	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室 その他の窓口：授業担当者（オフィス・アワー）、インクルージョン支援推進室（共通教育1号館1階）、学び創造センター学生支援部門ラーニングサポートユニット（詳細は24ページの [12] 授業・課題に関する困りごとへのサポートを参照）
病気などにより修学上のサポートが必要なときは	25	アドバイザー教員、ゼミの教員、インクルージョン支援推進室（共通教育1号館1階）、保健管理センター 《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
学生証を紛失したときは	26、27	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課教師教育・資格教育支援係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
休学や退学などに関する相談は	28～29	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
氏名、本籍地等が変わったときは	29	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課各学部教務係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
証明書が欲しいときは	26、27	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課教師教育・資格教育支援係、証明書自動発行機（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
海外留学を希望するときは	57～	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 国際教育支援室 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
授業料に関する相談は（減免、徴収猶予など）	37	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
奨学金を希望するときは（留学奨学金も含む）	37～40 57～58	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
アルバイトを希望するときは（一般・家庭教師）	41～42	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
通学証明書・学生定期券申込書を発行したいときは	26、27	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学務課教師教育・資格教育支援係（共通教育1号館2階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
学割証がほしいときは	26、27	証明書自動発行機
課外活動施設を利用したいときは	51～52	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《医学部》 学生課 《農林海洋科学部》 物部総務課学務室
学生寮に関する相談は	40～41	《人文社会科学部・教育学部・理工学部・医学部・農林海洋科学部1年生・地域協働学部・土佐さきがけプログラム》 学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《農林海洋科学部2年生以上）物部総務課学務室 ※日章寮に関すること
物品を借用したいときは	51	左記のページを参照してください。

	掲載 ページ	
忘れ物、落し物をしたときは	90	各施設の事務室または 《朝倉キャンパス》学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
セクハラ・アカハラ・いじめにあったときは	86～87	ハラスメント相談員の連絡先はホームページを参照してください。 https://www.kochi-u.ac.jp/campus/life/sonota/sonota_harasu または学生何でも相談室へ相談できます。 088-888-8010 gsoudan@kochi-u.ac.jp
事件・事故・災害にあったときは	88～89	平日（8：30～17：15） ⇒《朝倉キャンパス》学生支援課 844-8149 《岡豊キャンパス》学生課 880-2786 《物部キャンパス》物部総務課学務室 864-5116 上記以外の時間 ⇒《朝倉キャンパス》警備員室 844-8320 《岡豊キャンパス》医学部附属病院事務当直室 866-5815 *緊急時連絡のため、「教務情報システムKULAS」に登録されている現住所などの情報を利用しています。変更があった場合は、その都度、システムの情報を変更してください。
病気やケガの応急処置が必要なときや悩みの相談は	32 74～78 88	《朝倉キャンパス》 本部管理棟東 保健管理センター 844-8158 《岡豊キャンパス》 管理棟1階西 保健管理センター医学部分室 880-2581 《物部キャンパス》 日章会館2階 保健管理センター物部キャンパス保健相談室 864-5121 *その他、以下の連絡先でも対応します。 平日（8：30～17：15） ⇒《朝倉キャンパス》学生サービスセンター 学生支援課 844-8149 学生何でも相談室 888-8010 （共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 880-2786 《物部キャンパス》物部総務課学務室 864-5116 上記以外の時間 ⇒《朝倉キャンパス》警備員室 844-8320 《岡豊キャンパス》医学部附属病院事務当直室 866-5815
健康診断証明書が必要なときは	27 76	証明書自動発行機 （ただし、岡豊キャンパスは保健管理センター医学部分室）
学生教育研究災害傷害保険の手続きは	44～45	《朝倉キャンパス》学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
国民年金、学生納付特例制度申請代行の手続きは	90	《朝倉キャンパス》学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
自動車で通学するには	85～86	「学内の交通規則」（83ページ）を参照し、各担当に申請してください。 《朝倉キャンパス》学生サービスセンター 学生支援課（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
就職に関する相談をするとき	65～67	《朝倉キャンパス》学生サービスセンター 学生支援課就職室（共通教育1号館1階） 《岡豊キャンパス》学生課 《物部キャンパス》物部総務課学務室
外国語を集中的に勉強したいときは 留学生や海外の学生と交流したいときは	81	自律学習支援センター（OASIS）

【2】学生何でも相談室

本学では、「学生何でも相談室」を設置しています。

この窓口は、履修方法、成績、進学、学生生活、課外活動、就職、人間関係、あるいは健康管理などに関する多種多様な疑問・不安・悩みを受け付け、相談内容に応じて相談機関や教職員を紹介し、適切な指導を受けられるようにすることを目的としています。疑問や悩み事をどこに相談したらよいか分からないときは、気軽にこの相談室を利用してください。

また、窓口以外でも「E-mail」で、大学に対する意見やアイデアも含めて受け付けています。

学生何でも相談室連絡先	窓口受付時間
(全学) E-mail gsoudan@kochi-u.ac.jp	8時30分～17時15分 (土・日・祝日を除く)
(朝倉キャンパス) T E L 088-888-8010 F A X 088-840-4134	
(岡豊キャンパス) T E L 088-880-2786 F A X 088-880-2264	
(物部キャンパス) T E L 088-864-5116 F A X 088-864-5134	

【3】保健管理センター

身体だけでなくメンタル面の相談にも応じています。どんな些細な心配事や悩み事でも構いませんので、気軽に相談に来てください。

なお、相談内容など**秘密は厳守**としていますので、ご安心ください。

詳細は、74ページの「2. 保健管理センター」を参照してください。

【4】学び創造センター学生支援部門

インクルージョン支援推進室

疾病・障害等のある学生への修学相談及び修学支援を各学部等と連携して行います。学生が気軽に利用できる「からふるパレット」を併設しております。詳しくは、学び創造センター学生支援部門ホームページの「障害・病気のある学生への修学支援」(右の二次元コードからアクセス可)をお読みください。



キャンパスライフ支援ルーム「からふるパレット」

からふるパレットは、勉強やレポートの作成、授業の合間の休憩やお昼を食べたり、おしゃべりしたりなど、障害の有無に関わらず全ての学生が利用できる場所です。学修活動のサポートや各種相談の窓口等にも対応しております。詳しくは、学び創造センター学生支援部門ホームページの「からふるパレットのご案内」(右の二次元コードからアクセス可)をお読みください。

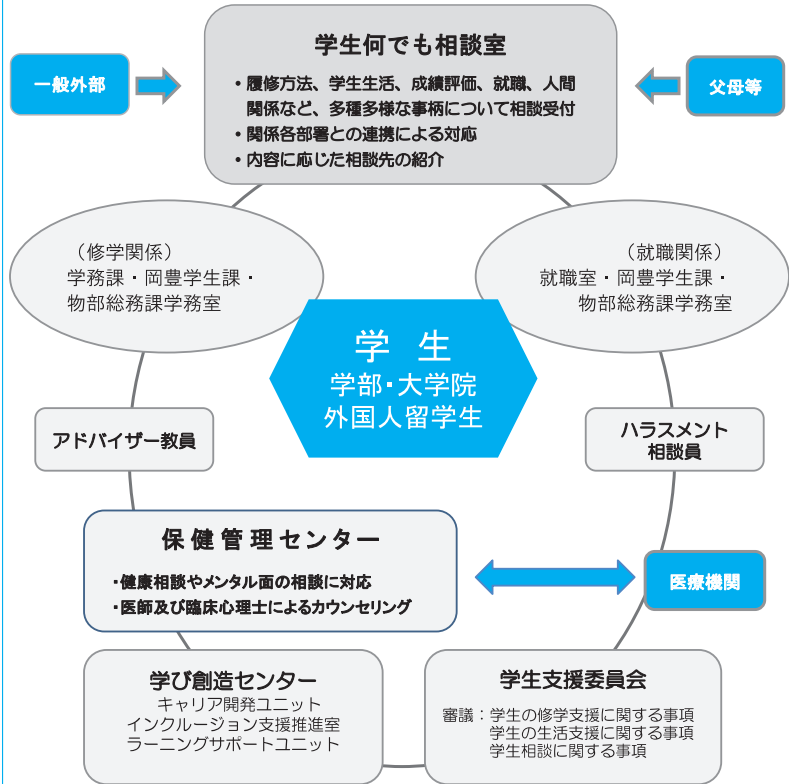


ラーニングサポートユニット

レポート作成セミナー、レポート作成相談会の開催、英語の成績不振に関する相談への助言等を通じて、個々の学生の「大学での学び」を支援します。詳しくは、学び創造センター学生支援部門ホームページの「大学での学びに関する支援」(右の二次元コードからアクセス可)をお読みください。



高知大学学生相談体制



疑問・不安・悩み・トラブル そんな時は「学生何でも相談室」へ！

来室や電話での受付以外に、Web版「学生何でも相談室」も開設しています。

「学生何でも相談室」 (朝倉) TEL 088-888-8010
 「学生何でも相談窓口」 (岡豊) TEL 088-880-2786 (物部) TEL 088-864-5116
 「Web版学生何でも相談室」 メールアドレス gsoudan@kochi-u.ac.jp

II. 福利厚生

1. 授業料の減免及び徴収猶予
2. 奨学金制度
3. 学生寮
4. アパートの紹介
5. アルバイトについて
6. 福利厚生施設
7. 保険制度

II 福利厚生

1. 授業料の減免及び徴収猶予

授業料の納期は、第1学期分については5月、第2学期分については11月と決められておりますが、授業料の納付が困難な者のために、授業料減免及び徴収猶予の制度があります。

経済的理由による授業料の減免及び徴収猶予

「高等教育の修学支援制度」の対象となる学部学生（留学生を除く）については、支援区分に応じた額の授業料が減免されます。そのためには、授業料減免の申請を行うにあたり、日本学生支援機構の給付奨学金に申請し、支援対象学生（支援区分Ⅰ～Ⅲ）に認定されることが条件となります。高等学校在学中に予約採用手続を行っていない学生は、入学後に在学採用手続をとる必要があります。

授業料減免希望者は、学生支援課、学生課または物部総務課学務室に所定の期日までに申請してください。申請書類及び申請方法は「教務情報システム KULAS」入学科免除、授業料免除関係の掲示板でお知らせします。

授業料減免申請書・継続願の提出は、第1学期分は3月末頃（新入生は4月中旬頃）、第2学期分は9月末頃となります。

また、家計支持者の失職、死亡または災害等による家計急変が生じた場合は、学生支援課まで申し出てください。

授業料の徴収猶予を願い出ようとする方は、上記授業料減免の申請時期までに、必要書類を添付して、学生支援課、学生課または物部総務課学務室に申請してください。

2. 奨学金制度

奨学金制度としては、日本学生支援機構の奨学金が主なものですが、その他に高知大学独自の奨学金及び地方公共団体や民間育英団体等の奨学金があります。

【1】日本学生支援機構（JASSO）の奨学金

大学・大学院等で学ぶ人を対象とした、国が実施する奨学金です。

【給付奨学金】〈学部奨学生〉

国の施策の一つである「高等教育の修学支援新制度」の対象となった学生は、入学科や授業料が減免され、日本学生支援機構より奨学金が給付されます。高知大学は、文部科学大臣に対して高等教育の修学支援新制度の機関要件確認申請を行い、対象機関（大学等）として公表されました。

【支援内容】 授業料等減免制度の創設（入学金を含む）、給付型奨学金の支給の拡充
*但し、すでに支払った入学金・授業料については対象外となります。

【対象となる学生】 住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生。但し、留学生は対象外。
給付奨学金制度の概要は

●日本学生支援機構ホームページ「給付奨学金（返済不要）」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html> でご確認ください。

○高知大学における給付奨学金制度の実施について

① 予約採用

給付奨学生の採用候補者に決定している方は、進学後所定の期日までに「進学届」を大学の奨学

金担当窓口に提出する必要があります。進学届を提出しないと給付奨学生として採用されません。

- ② 入学後の募集スケジュール（予定）
年間2回の募集が予定されています。
 - ・ 4月募集→7月採用決定
 - ・ 9月募集→12月採用決定
 募集等の実施時期についての詳細は日本学生支援機構から通知があり次第、教務情報システム KULAS・奨学金関係の掲示板でお知らせします。
- ③ 在籍報告
奨学金受給中は定期的に在籍状況及び通学形態についての報告が必要です。所定の期限までに報告がないときは、奨学金の支給が止まります。
- ④ 奨学金の継続
毎年度、翌年度の給付継続について申請し、資格について審査を受けます。成績不振等の場合、奨学金の交付が止まること等があります。

【貸与奨学金】

- ① 予約採用
高等学校等で貸与奨学生の採用候補者に決定している方は、進学後所定の期日までに「進学届」を大学の奨学金担当窓口へ提出する必要があります。進学届を提出しないと貸与奨学生として採用されません。
- ② 入学後の募集
在学採用(入学後の申込)は、4月に募集します。(秋に二次採用が実施されることがあります。) 奨学金申請希望者は学生支援課、学生課または物部総務課学務室に所定の期日までに申請してください。申請書類は、説明会(4月上旬実施予定)等で配付・説明しますので、その時期の掲示に注意してください。
- ③ 奨学金の種別
 - (ア)第一種奨学金(無利息)
 - (イ)第二種奨学金(利息付)…在学中は無利息、卒業後年3%を上限とする利息付。
 - (ウ)入学時特別増額貸与奨学金(利息付)…この奨学金は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を希望したが、融資を受けられなかった世帯の学生を対象とし、第1学年(編入学生の入学年次を含む)において、希望により第1回目振込時の月額に増額して貸与を受けることができます。
- ④ 貸与月額
 - (ア)第一種奨学金(無利息)(予定)

〈学部奨学生〉

区 分	貸与月額			
	自宅通学	(最高月額) 45,000円		30,000円
自宅外通学	(最高月額) 51,000円	40,000円	30,000円	20,000円

※最高月額を選択するには家計支持者の認定所得金額が日本学生支援機構の定める収入基準額以下であることが必要です。

※給付奨学金を受ける方は、日本学生支援機構第一種奨学金(貸与)の奨学金月額が減額される場合があります。

〈大学院奨学生〉

区分	貸与月額
修士課程	50,000円、88,000円から選択
博士課程	80,000円、122,000円から選択

(f)第二種奨学金（貸与月額）（予定）

〈学部奨学生〉

2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円から選択

〈大学院奨学生〉

5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択

(g)入学時特別増額貸与奨学金（貸与額）

10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択

⑤ 奨学金返還誓約書の提出

採用にあたって「奨学金返還誓約書」の提出が必要です。採用時に配付する「奨学生のしおり」に詳細が記載されています。

なお、卒業・修了等による3月満期者については11月頃に返還説明会を実施（予定）します。

⑥ 奨学金の継続

翌年度も奨学金の貸与を希望する奨学生は、12月下旬頃実施する（予定の）「奨学金継続願説明会」に出席し、スカラネット・パーソナル（日本学生支援機構の奨学金についての情報システム）から継続の手続を行います。

大学は奨学生の修学状況等を審査し適格認定をします。状況により停止・警告の指導を行います。また成績不振の場合は奨学金が廃止となることがあります。なお、奨学金継続願の手続を行わない場合、奨学金は廃止になります。

【給付・貸与奨学金共通事項・その他】

- ① 家計支持者の失職、死亡または災害等による家計急変のため緊急に奨学金の給付・貸与を必要とする方については随時申込を受け付けますので、上記の時期にかかわらず担当窓口まで申し出てください。
- ② 奨学生の異動
学籍上の異動（休学・退学・早期卒業等）及び留学することが決まった場合は、奨学金担当窓口
に直ちに申し出を行い、異動願（届）等を提出してください。
- ③ 奨学金返還猶予（在学猶予）手続
高等学校等、大学または大学院で日本学生支援機構奨学生であった者は、「在学届」（所定の用紙を奨学金担当窓口で配付）を所定の期日までに学生支援課、学生課または物部総務課学務室へ提出してください。
- ④ 海外留学の奨学金
在学中に学生交流協定を締結している大学に短期留学をする場合は第二種奨学金（短期留学）の貸与を受けることができます。
また、学部卒業後に海外の大学及び大学院に進学を希望する場合は第二種奨学金（海外）の制度があります。
貸与を希望する場合は学生支援課、学生課または物部総務課学務室の窓口にご相談ください。
留学のための給付型奨学金については、「IV国際交流」を参照してください。

※日本学生支援機構奨学金の詳細い内容は日本学生支援機構のホームページを確認してください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>

【2】高知大学修学支援基金奨学金（全学部対象）

本奨学金は、高知大学教職員及び卒業生、高知県内の企業や県民の皆様をはじめとした多くの方からの寄附金に基づく「高知大学修学支援基金」を原資として、経済的理由により修学が困難な学生の修学を支援し、高知県及び我が国の将来を支える人材の育成に資することを目的とする、返還義務を必要としない奨学金制度です。

申請を希望する場合は、学生支援課、学生課または物部総務課学務室の窓口に申し出てください。

○申込時期：教務情報システム KULAS 及び奨学金関係掲示板上等に案内予定

○申請資格・条件：次の各号に掲げる事項をすべて満たした者

1. 修学に意欲があり、本学の教育目標に沿った成果を修める見込みがあること
2. 「高知大学授業料免除及び徴収猶予選考基準」に定める家計基準以下であること
3. アドバイザー教員の推薦を得ていること

○支給額・募集人数：1年間30万円／年・20名以内（令和4年度実績）

【3】高知大学医学部岡豊奨学会奨学金制度

医学部に在学する学資の支弁が困難な学生（外国人留学生を除く）に対して奨学金を1年間支給するものです。原則として、日本学生支援機構貸与奨学金の申請のない学生等は含みません。ただし、特別の事情がある場合はこの限りではありません。

申請希望者は、アドバイザー教員に相談の上、所定の申請書（学生課で配付する）の推薦理由欄に記入・捺印を受け学生課まで提出してください。申請の時期は必要が生じた時点です。また、採用されるのは年間若干名です。

【4】高知大学池知奨学金

農林海洋科学部農林資源環境科学科または農林資源科学科に在学する将来林業の振興に貢献しようとする者のうち学術優秀、志操堅実であって身体強健な者、学資の支弁が困難と認められる者であって、他から奨学資金を受けない者に対して支給する奨学金です。申請希望者は、物部総務課学務室にお問い合わせください。

【5】その他の奨学金制度

日本学生支援機構のほかに、政府機関・地方公共団体及び民間育英団体等の募集する奨学金制度があります。

これらは貸与条件、給付条件及び出願期間がまちまちで、大学に募集依頼のあったときに、その都度掲示しますので、希望者は学生支援課、学生課または物部総務課学務室へお問い合わせください。願書・推薦書等に大学の証明が必要な場合も、関係書類を全て学生支援課、学生課または物部総務課学務室へ提出してください。

出願する場合は、当該奨学金制度の趣旨、規程等を理解し、家族とも十分相談することが必要です。またアドバイザー教員にも相談し、指導・助言を受けておくことを勧めます。

3. 学生寮

学生寮は、学生に勉学と良好な生活環境を提供し、修学を容易にすることを目的とした施設です。本学では、学部及び大学院の学生を対象に、次の4寮を設置しています。

- ① 南浜寮 ② かつら寮 ③ ときわ寮 ④ 日章寮

入寮を希望する者は、①～③については学生支援課、④については物部総務課学務室にお問い合わせください。

各寮の概要は次のとおりです。

- ① 南溟寮（男子）定員242人（朝倉キャンパス）
建物は鉄筋コンクリート3階建、居室は2人部屋で、ベッド、机、椅子、書棚、ロッカー、スチーム暖房の設備があり、他に食堂、浴室、談話室があります。
- ② かつら寮（女子）定員60人（朝倉キャンパス）
建物は鉄筋コンクリート3階建、居室は2人部屋の6畳和室で、机、椅子、書棚、ロッカー、電気コタツの設備があり、他に食堂、浴室、談話室等があります。
- ③ ときわ寮（女子）定員82人（朝倉キャンパス）
建物は鉄筋コンクリート3階建て、居室棟が南北の2棟に分かれています。居室はすべて個室で、ベッド、机、椅子、書棚、ロッカーが備えられています。食堂の施設はありませんが、6人または7人（階によって異なる）のグループごとに、それぞれリビングルーム、補食室、洗面所、洗濯場、風呂、トイレの設備があり、補食室を利用して自炊できるようになっています。他に、談話室、管理室等の共同棟があります。
- ④ 日章寮（男子）定員60人（物部キャンパス）※2年生から入寮可能
建物は鉄筋コンクリート4階建てです。居室はすべて個室で、ベッド、机、椅子、書棚、ロッカー等が備えられています。食堂の施設はありませんが、各階の補食室を利用し、自炊できるようになっています。また、食事は日章会館の食堂を利用することもできます。その他、浴室、談話室、応接室があります。
※南溟寮及びかつら寮の居室は、当分の間、1人部屋としています。

4. アパートの紹介

[1] 紹介

下宿、アパート・マンションについては、高知大学生活協同組合（生協）(Tel.088-855-5150) で年間を通して紹介しています。

下宿、アパート・マンションを希望する者は、生協で「下見希望物件」を選択のうえ、生協及び業者の案内で現地の周辺環境等を確認したうえで契約してください。

医学部は、キャンパス近くに学生寮がありません。医学部近隣のアパート・マンション等の住まい紹介を、生協で取り扱っています。詳しくは、生協へ問い合わせてください。

部屋代の現況はおおよそ次のとおりです。

畳数	部屋代	備考
6畳	20,000円～40,000円	建物の新旧、条件等で異なる。 雑費、共益費含む。
8畳	30,000円～50,000円	

[2] 注意事項

- ① 部屋は周辺環境等を確認したうえで納得してから決めてください。契約時には契約期間内に途中解約する場合の条件等、賃貸上トラブルの起こらないよう、契約内容を確認してください。
- ② 学生並びに市民としてのマナーを守り、近隣者に迷惑をかけないように、特にゴミの出し方や夜間の騒音には気をつけてください。また、火災には十分気をつけるとともに、万が一の時のために契約時に指定される火災共済、火災保険に必ず加入してください。

5. アルバイトについて

学生支援課（物部キャンパスでは物部総務課学務室）で取り扱っています。申込要領及び留意事項は次のとおりです。1年生については、キャンパスライフにも十分慣れた第2学期以降に行うことを指導

していますが、経済的に特別困難な場合は、担当者と相談してください。

なお、医学部については、教育的配慮のもとに家庭教師に限って紹介を行っています。（近年は学習塾の増加等により、家庭教師の需要は少なくなっています。）希望者は学生課へ申し出てください。

[1] 一般アルバイト（家庭教師以外）

- ① KULAS に提示してある「学生アルバイト求人票」を見て、希望するものがあれば求人票の依頼者連絡先に直接電話で申し出てください。
- ② 依頼者との約束を守り、遅刻・無断欠勤は絶対にしないでください。

[2] 家庭教師

- ① 家庭教師を希望する方は、事前に「高知大学アルバイト（家庭教師）申込登録票」に必要事項を記入して学生支援課に提出し、登録（年1回）してください。
- ② KULAS に提示してある「アルバイト（家庭教師）募集票」を見て希望するものがあれば、担当者に申し出てください。
- ③ 依頼者の氏名・電話番号等は個人情報ですので、登録している学生間も含め、他者には教えないでください。
- ④ 依頼者に連絡して、依頼者の要望と当方の条件について話し合い、採用不採用の結果を必ず担当者まで申し出てください。

[3] 注意事項

- ① 求人票の内容と実際の労働条件が異なる場合は、学生支援課担当まで報告してください。
- ② 勤務条件は、必ず事前に確認のうえ決定してください。
- ③ 勤務先に車・バイクで行く場合は、駐車場の確認を含めて移動中に事故を起こさないよう気をつけてください。
- ④ 選挙活動には一部の例外を除いて「公職選挙法で定めた無償の原則」があり、単なるアルバイトと思って従事したことが「公職選挙法違反」として問われる場合があるので、学生のみなさんは十分注意してください。
- ⑤ 次のような職種については、学生アルバイトとして不適当と判断して求人があっても大学としては断っています。

長期の休業期間を除き1週間以上にわたる昼間の業務、車両運転及び危険と判断される業務、家庭訪問等の物品販売、午後10時以降の深夜労働、風俗営業等の職種、その他教育的に好ましくないもの

6. 福利厚生施設

福利厚生施設は、学生相互の日常的人間関係を緊密にし、友情を深め、趣味・嗜好・研究等を通じて相互に啓発し、人間形成を図るなど大学における教育をより実りあるものとするための施設です。

本学にはこのための施設として、学生及び教職員の福利厚生を増進する場として重要な樽（おうち）クラブ学生ラウンジ（朝倉キャンパス）、学生会館（朝倉キャンパス）、医学部会館（岡豊キャンパス）、日章会館（物部キャンパス）があります。

- ① 樽（おうち）クラブ学生ラウンジ（朝倉キャンパス）

建物の前面にウッドデッキや池を配した広い庭があるなど、学生・教職員が集い、語らうことのできる憩いの場であるとともに、学習することができるフリースペースです。

施設名	室名	利用可能時間	使用手続
樽（おうち）クラブ学生 ラウンジ・ほっとステー ション	ラウンジ1	8：30～19：00 （土曜・日曜・祝祭 日・大学休業日は休 業）	企画等で使用する場合は、 学生支援課へ申し出て、許 可を受けて使用してくださ い。
	ラウンジ2		
	談話室		

② 学生会館（朝倉キャンパス）

学生会館は、朝倉キャンパス内にある鉄筋コンクリート2階建ての1号館・2号館（福利厚生施設）から成り立っています。この会館は、学生間及び学生と教職員相互の親睦を図る場として、また、課外活動の中心の場であるとともに、学生、教職員の福利厚生を図り、学生生活をより豊かなものにするための多目的な機能を持つ施設です。内部にはカフェテリア・ベーカリーカフェ・ショップ・談話室・集会室等がありますので広く利用してください。

集会室・和室等を使用する場合は、所定の様式による集会施設（場所）使用許可願を事前に学生支援課に提出し、学生会館使用規則を守り使用してください。日曜・祝日等は閉館します。

③ 生協の営業内容及び営業時間等について（朝倉キャンパス・物部キャンパス）

朝倉キャンパス・物部キャンパスには学生生活を円滑に過ごすため、学生及び教職員を構成員とする高知大学生生活協同組合（生協）があります。

生協では、朝倉キャンパスの学生会館及び物部キャンパスの日章会館の一部を利用し、食堂、書籍、購買、プレイガイドや学生の病気、ケガなどに対する共済活動を行っています。生協や共済への加入、脱退等の手続は学生会館の生協事務室及び日章会館購買部で取り扱っています。

場所	部門	営業内容	営業時間
学 生 会 館	カフェテリア	朝食、昼食、夕食 （好みのものを組み合わせて食事できるカフェテリアスタイル）	8：00～22：00（月～金） 11：00～19：00（土） （日曜・祝祭日は休業）
	ベーカリー カフェ	焼きたてパン・サンド・パスタ・飲料	10：00～15：00 （土曜・日曜・祝祭日は休業）
	ショップ	文房具、パソコン、日用雑貨、飲料、菓子、教材パソコンサポート 教科書、専門書、一般書、雑誌、公務員・教員試験通信講座、TOEIC・英検等申込 航空券、JR切符、フェリー乗船券、宿泊、チケット、DPE、レンタカー・自動車学校、引越、インターネット、国際学生証等学生生活に必要な物を販売	8：30～18：30 （土曜・日曜・祝祭日は休業）
	生命共済 （生協事務室）	学生生活（学習、実験、サークル活動、合宿、旅行など）に伴う危険に備え、学生が相互に助け合おうとする制度	
	学生賠償責任保険 （生協事務室）	学生賠償責任保険	
日 章 会 館	食 堂	朝食、昼食、夕食 単品を主体としたカフェテリアスタイル 夕食は定食スタイル	8：15～19：00 （土曜・日曜・祝祭日は休業）
	購 買 書 籍	文房具、日用雑貨、飲料、菓子類他学生生活に必要なものほとんどを販売。教科書、専門書、一般書籍、雑誌、公務員・教員試験通信講座、英検申込等。 店舗にないものは、注文で取り寄せができます。	10：15～14：00 （土曜・日曜・祝祭日は休業）
朝倉 警務 員 室 西 方	理 髪	総合調髪 1,700円 カット 1,000円	9：00～19：00 （月曜は休業）

④ 医学部会館（岡豊キャンパス）

（館内設備（談話室及び研修室）

医学部会館は、学生生活の中心的な施設で、コミュニケーションの場としての談話室、学習室及び和室があります。

階数	施設名	面積（㎡）	概 要
一階	談 話 室	132	学生、教職員が自由に談話し、会合や読書などに利用できます。
二階	学習室11	28	6年生の学習室に利用
	// 12	29	//
	// 13	34	//
	// 14	33	//
	// 15	34	//
	// 16	34	//
	// 17	35	//
	和 室	42	研修、クラブ活動などに利用

○ 使用手続

和室の使用は、学生課学生支援係へ申し出て、許可を受けて使用してください。

○ 開館時間

8：30～21：00

○ 休館日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月28日～1月4日）

（館内施設（食堂及び売店）

食 堂	好みのメニューを選べるカフェテリア方式	食堂 8：00～19：30 （各季等休業期間は11：30～13：30） （土曜、日曜・祝祭日は休業）
書 店	専門書、雑誌、小説、文房具等の販売、コピーのサービス、解剖器具等の販売	8：30～17：30（土曜日は不定休） （日曜・祝祭日は休業）

7. 保険制度

大学では、正課中、学校行事中、課外活動中における学生の安全については十分な配慮をしていますが、不慮の事故により学生自身が傷害を被ったり、他人にケガをさせたり物を壊したりしたことによる損害賠償責任を負う可能性がゼロではありません。本学では、このような場合に備え、「傷害保険」及び「賠償責任保険」に新入生全員が必ず加入することとしています。

実験・実習及び実技科目、学外で実習等を行う科目（博物館館園実習、介護等体験、教育実習、各種インターンシップ、その他外部機関の施設等を利用する授業等）を履修する場合は、「傷害保険」及び「賠償責任保険」に加入していることが必須条件となっています。

① 学生教育研究災害傷害保険（学研災）

学生が教育研究活動中に被った急激かつ偶然な外来の事故または通学中の事故により自分の身体に被った被害を救済する災害保証制度です。

② 学研災付帯賠償責任保険

他人の身体に被害を負わせ、または他人の財物を損傷させた被保険者が損害賠償責任を負った場合適用される保険として以下のものがあります。ただし、上記学研災の加入者しか加入できません。

- ・ Aコース 学生教育研究賠償責任保険（学研賠）

・ Cコース 医学生教育研究賠償責任保険（医学賠）

人文社会科学部・教育学部・理工学部・農林海洋科学部・地域協働学部の学生は、Aコース（学研賠）に加入してください。

なお、詳細については、学生支援課、学生課または物部総務課学務室まで問い合わせてください。

【保険料】

学部	学科・課程名	保険期間	学研災 (死亡保険金 2,000万円コース)	学研賠 (医学部以外) 医学賠 (医学部)
人文社会科学部	人文社会科学科	4年間	3,300円	1,360円
教育学部	学校教育教員 養成課程	4年間	3,300円	1,360円
理工学部	全学科	4年間	3,300円	1,360円
医学部	医学科	6年間	(4,800円) 後援会負担	3,000円
	看護学科	4年間	(3,370円) 後援会負担	2,000円
農林海洋科学部	全学科	4年間	3,300円	1,360円
地域協働学部	地域協働学科	4年間	3,300円	1,360円

医学部では、教育研究活動中以外の思わぬ傷害、賠償責任及び感染事故等に対応できるよう、より補償内容が充実した「学研災付帯学生生活総合保険」、「総合補償制度 Will（看護学科対象）」の案内をしています。保険料、加入方法、補償の内容は、各保険で異なりますのでそれぞれの問合せ先にご確認ください。

1 学研災付帯学生生活総合保険（全学部等対象）

公益財団法人日本国際教育支援協会が取り扱っている保険です。

（問合せ先）

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング8階

☎0120-811-806（土・日・祝日を除く、9:30~17:00）

2 総合補償制度 Will（看護学科対象）

一般社会法人日本看護学校協議会共済会が取り扱っている共済制度と損害保険で構成された看護学生向けの補償制度です。

（問合せ先）

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部・病院事務部学生課学生支援係

TEL 088-880-2268

Ⅲ. 課外活動

1. 課外活動
2. 課外活動団体
3. 課外活動施設
4. 学生自治会
5. ボランティア活動

Ⅲ 課外活動

大学における課外活動は、学生が自主的・自律的に行う正課外の活動です。大学教育における人間形成は、正課教育を通じても行われることは言うまでもありません。しかし、課外活動を通じて広い知的視野を開発し豊かな情操と健全な心身を育成することも、人間形成の上で大きな役割を果たしていると考えます。

学生は各自の適性や目的に合った課外活動に自主的に参加することにより、正課教育だけでは得ることのできない経験や学部・学年を超えた仲間との交流を通じ、豊かな人間性を育むとともに社会人としての資質を高めていくことができると期待されるものです。

このように、課外活動は学生の自主性に基づいて自らが選んだ課題を実践することに教育的意義があり、大学ではその健全な発展を奨励するための支援を行っています。

1. 課外活動

皆さんが各種サークルに入って活動していく場合には、ルール、手続がありますので、大学に届け出て活動してください。また、サークル活動に限らず、個人やグループで学外の団体に加入したり行事等に参加する場合も、大学に届け出るように努めてください。具体的なことは、各担当課（朝倉キャンパスは学生支援課、医学部は学生課、農林海洋科学部は物部総務課学務室）にお尋ねください。

① 課外活動施設について

課外活動施設を使用する場合は、課外活動窓口へ申し出てください。なお、これらの施設の使用に際しては、使用心得を守り、お互いに気持ちよく利用できるよう心がけてください。

② サークル行事について

学内外での競技会、合宿練習、登山、水泳等の行事への参加及びこれらの行事を計画した場合には、遅くとも実施日の1週間前までに「サークル行事届」（医学部は「学生活動承認願」）を課外活動窓口へ届け出てください。これは不慮の事故、災害に対応するために必要な措置ですので遵守してください。事故は、当事者の不幸にとどまらず、家族や大学、更には広く社会にまで迷惑を及ぼすことがありますので、サークル行事等は良識を持って慎重に計画し、実施してください。

③ その他の活動について

学外団体への加入、学外行事への参加、地域との連携による活動など、個人やグループとして参加または活動する場合で、本学に関連のある名称を使用するときは、「学生活動承認願」を課外活動窓口へ届け出てください。

2. 課外活動団体

本学の学生課外活動団体については、文化系、体育系があり、多くの学生がサークルに所属して活動しています。昨年度に届出のあった課外活動団体は次のとおりです。

3. 課外活動施設

① 体育施設

体育施設には現在次の施設がありますが、これらの中には体育の正課に使用されるものも含まれていますので、課外活動に使用できるのは主として休日や放課後になっています。

利用に関しては下記問い合わせ先にご連絡ください。

◎ 体育施設

名称	場所	施設の概要		問い合わせ先
		面積等	内容	
運動場	朝倉	10,506㎡	野球、サッカー（共同）	学生支援課 844-8149
陸上競技場		18,723㎡	陸上、ラグビー、アメリカンフットボール、ラクロス（共同）	
弓道場		90㎡	弓道	
武道場		576㎡	剣道、柔道、空手道	
体育館		1,543㎡	バレーボール、バスケットボール、バドミントン、体操	
トレーニング室		292㎡	トレーニング、ダンス	
卓球場		212㎡	卓球	
プール		50m 6コース	水泳	
テニスコート		1面	（クレールコート）	
体育館	朝倉南	1,094㎡	卓球、ハンドボール、バレーボール、バスケットボール、フットサル、バドミントン、トレーニングルーム	
テニスコート	団地	6面	（オムニコート2面、クレールコート4面）	
運動場	物部	15,892㎡		物部総務課 学務室 864-5217
テニスコート		3面	（オムニコート1面、ハードコート2面）	
体育館		1,077㎡	バレーボール、バスケットボール、バドミントン、ダンス、武道	
陸上競技場 （野球場）	岡豊	14,440㎡ (12,286㎡)	サッカー、ラグビー（共同） （現在、東駐車場として使用中）	学生課 880-2528
体育館		1,080㎡	バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、フットサル	
武道場		363㎡	空手道、合気道、剣道、柔道、ダンス	
弓道場		133㎡		
テニスコート		5面	（オムニコート）	
プール	50m 7コース			

② 合宿研修施設

合宿研修施設は朝倉キャンパス内にあり、課外活動共用施設の2階の一部を使用しています。この施設は、本学が企画する行事または本学が認める学生団体の研修の場として使用するものです。利用しようとするときは、「使用許可願」に必要事項を記載し、事前に学生支援課に提出して許可を受けてください。使用に際しては、合宿研修施設使用規則に定められた諸事項を厳守してください。

③ 課外活動貸出物品

課外活動用具として次のものを貸し出しすることができますので、借用を希望する場合は所管の担当に申し込んでください。

- 学生支援課…（ハンドマイク、トランシーバー、拡声装置、行軍用テント、机、パイプ椅子、暗幕、延長コード、ストップウォッチ、ビデオカメラ、リヤカー等）
- 保健管理センター…（救急カバン、AED^{*}（自動体外式除細動器））※朝倉のみ可能。ただし、平日の貸出は不可。
- 学生課…（テント、パイプ椅子、暗幕、キャンプ用具、拡声器、クーラーボックス、延長コード等）
- 物部総務課学務室…（ソフトボール用具、硬式・軟式テニス用具、バドミントン用具、バレーボール、サッカーボール、クーラーボックス、学生サークル室）

④ クラブ活動賠償責任保険について

（ア）保険制度の概要

指導者（顧問・監督・部長・キャプテン等で、OBや学外者で指導している方も対象となります。）

の管理、指導上のミスにより、部員等の生命もしくは身体を害したことについて、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害をてん補する制度です。

(イ) 補償の対象となる範囲

- ・ 損害賠償金
- ・ 争訟費用（訴訟費用、弁護士報酬、仲裁、和解、調停のための費用）
- ・ 求償権保全費用
- ・ 損害防止軽減費用
- ・ 保険会社への協力費用等

(ウ) 補償の対象とならないもの

- ・ 契約者または被保険者の故意による事故
- ・ 暴動や天災による事故
- ・ 自動車、航空機の所有、使用または管理による事故等

(エ) 賠償責任限度額

- ・ 対人補償 1人 1億円、1事故 3億円

(オ) 保険料及び申し込み

保険の期間は1年で、手続には保険会社指定の申込書（クラブの代表者の印鑑と指導者を含む全員の名簿が必要）の提出が必要ですので、学生支援課課外活動担当、医学部は学生課で手続きをしてください。

4. 学生自治会

学生生活全般の発展向上と会員相互の親睦を図ることを目的とした活動を行っており、岡豊キャンパスに学生自治会があります。

(岡豊キャンパス)

医学部学生自治会は、医学部のある岡豊キャンパスに本部があり、医学部の学生（以下、医学生という）は原則全員加盟制となっています。

執行委員会は、執行委員長、執行副委員長、会計長、書記長により構成されており、毎年行われる代議員会で、活動報告や予算案の承認や年度の決算報告を行っています。

活動としては、新入生歓迎行事、大学祭、体育祭、よさこい祭りの補助や、施設の充実等への働きかけ等を行っています。施設充実では、平成30年度にはグラウンドへの投光器の設置、学生会館のトイレの改修を自治会費で行いました。

毎年末には、医学生にアンケートを実施することで、学生の意見を吸い上げて学生課、教員などに届けることで、医学生がより良い学生生活を送れるように活動しています。

本自治会は、全国の医学部の自治会の連合体である、全日本医学生自治会連合(医学連)にも加盟しており、毎年、自治会交流集会や東京で行われる医学連大会に代議員として自治会の役員が参加することで、全国の大学の医学部とも交流を行っています。

医学部学生自治会 —— 執行委員会 —— 代議員会

5. ボランティア活動

高知大学では、学生が積極的にボランティア活動に参加できるように、高知県社会福祉協議会が管理している「こうちボランティア・市民活動情報システム」[ピッピネット]を紹介しています。

[ピッピネット]のインターネットのアドレスは以下のとおりです。

<https://www.pippikochi.or.jp/>

このネットワークは「県民にボランティア・市民活動に関するさまざまな情報を幅広く提供することにより、ボランティアニーズの発掘に努めるとともに、広域的にボランティア活動を円滑にコーディネートし、今後のボランティア活動・市民活動の活性化を図ることを目的」としたものであり、営利活動や政治・宗教等を排除したものになっています。

学生の皆さんがボランティア活動に関心を持たれた時は、上記ネットワークを覗いてみてください。なお、学生が主体でボランティア活動を行う場合には、「ボランティア活動届」を学生支援課課外活動窓口へ届け出てください。また、学生支援課では現在ボランティア活動を直接斡旋はしていませんが、窓口にて随時情報の掲示をしています。

ボランティア活動について何か質問等ありましたら、どのようなことでも結構ですので学生支援課(電話844-8146)まで相談してください。

IV. 国際交流

1. 海外への留学
2. 留学に関する注意事項
3. 海外留学の支援
4. 高知大学で学ぶ外国人留学生
5. 海外の協定校一覧
6. 海外渡航には安全確認を

IV 国際交流

1. 海外への留学

外国の大学に留学し学ぶことは、学位や単位を修得することだけではなく、日々の生活体験を通じ異文化に触れ、また日本文化を伝えるうえで大きな意義を持ちます。また、何より学生時代の留学は、一生の思い出、そして大きな自信につながります。

ここでは、留学の形態について紹介します。

[1] 交流協定校への留学（交換留学）

- ・ 学生交流に関する覚書を結んでいる海外の協定校へ留学し、授業を受講します。期間は半年または1年です。
- ・ 留学先で修得した単位を高知大学での単位として互換することができます。しかし、留学先で受講した授業の内、高知大学での授業に置き換えることができるもののみ単位として認定されますので、修得した単位全てを互換できるとは限りません。
- ・ 希望者が協定校ごとの募集定員を超えた場合には、学内選考を行います。
- ・ 留学先の大学への授業料は不徴収ですが、高知大学への授業料の支払いは必要です。また、渡航費、留学先での生活費等は自己負担となります。

<協定校への留学に関して>

- ① 留学先がある程度絞れたら、アドバイザー教員（指導教員）の先生に話を聞いたり、必要な出願書類や語学能力条件等をグローバル教育支援センターまたは各キャンパス留学担当窓口にて確認してください。
- ② 協定校への留学の出願は、通常は留学開始時期の約6か月前となります。特に英語圏の協定校への出願時には、語学能力証明書（IELTS、TOEFL スコアレポート等）の提出が必要です。留学を考えている場合は早めにグローバル教育支援センターまたは各キャンパス留学担当窓口へ申し出てください。詳細は高知大学ホームページを確認してください。

※高知大学HP 「交換留学決定までの手続」はこちらから → <https://www.kochi-u.ac.jp/international/student02/kettei.html>



[2] その他の留学

- ・ 語学学校への留学、海外ボランティア、ワーキングホリデー、海外インターンシップなどがあります。交流協定校への留学とは違い、自分が行きたい国、地域、学校の選択肢が広がります。これらの留学についても、事前に「海外渡航届」の提出が必要です。留学前の届出等、必要な手続については、事前に所属する学部等の教務担当窓口で確認してください。
- ・ 休学して留学した場合、本学への授業料納入は免除されますが、休学した期間は在学期間に含まれないため、卒業時期が延期されることになります。
- ・ 外国の大学等で修得した単位は、本学の単位として認定される場合があります。

[3] 奨学金について

海外に留学する皆さんを支援する制度として、次のような奨学金があります。応募期間が短いものもありますので、申し込みを希望される方は、募集時期に国際教育支援室までお問い合わせください。

本学の協定校への交換留学生（1年以内）を対象とした奨学金

奨学金名称または制度名	募集期間	支援内容
高知大学国際交流基金 (外国へ留学する学生に対する 本学独自の奨学事業)	5月及び9～10月頃 (予定)	給付型（渡航費として支給） 上限18万円まで 留学期間：3ヶ月～1年以内

※募集時期及び奨学金の金額は、令和元年度実績に基づきます。

卒業・修了後に留学をする人を対象とした奨学金

奨学金名称または制度名	募集期間	支援内容
(独)日本学生支援機構 海外留学支援制度 (大学院学位取得型)	9月	給付型 奨学金：月額14万8千円～8万9千円 (留学先地域によって異なります。) 授業料：年額250万円を上限とする実費額 対象：大学を卒業後、海外の大学で「修士」 または「博士」の学位取得を目的とする方

※最新の情報は機構ホームページで確認してください。

2. 留学に関する注意事項

<留学全体に関して>

- ① 留学することで自分が何を得たいのか、留学の経験を将来へどのように活かしたいのか等しっかりと考え、事前の情報収集や単位取得予定の確認をして、留学を計画してください。
- ② 留学することで就職活動や進学に影響が出たり、場合によっては卒業が遅れる可能性もあります。留学を考えたら、父母等の方ももちろん、アドバイザー教員（指導教員）や所属学部の教務担当とも、高知大学での履修計画、卒業（修士）論文の履修等について、事前によく相談しておきましょう。特に、教職課程を履修している場合には注意してください。
- ③ 英語圏の大学や、英語で授業が行われる大学への留学には、IELTS、TOEFL 等語学試験のスコアが求められます。各校によって指定の基準スコアが異なりますが、積極的に受験し、語学能力を証明できるようにしておきましょう。また、英語圏以外の場合でも、留学するとその国の言語での生活が中心になります。ある程度の語学力をつけていた方が、受講できる授業や日々の生活の活動の幅も広がります。留学開始までに、頑張って語学力を向上させてください。
- ④ 留学先の治安や予防接種の有無等についても情報収集しておきましょう。
- ⑤ 本学では、学生が正課により海外渡航を行う場合は、本学の指定する海外旅行保険（学研災付帯、引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社）への加入を義務付けています。主な補償内容は、下記のとおりです。本海外旅行保険への加入には学研災（学生教育研究災害傷害保険）に加入する必要があります。申込み、詳細は高知大学ホームページを確認してください。
傷害死亡300万円、傷害後遺障害1,000万円、疾病死亡300万円、治療・救援費用1億円、個人賠償責任1億円。

※高知大学HP 「大学指定海外旅行保険について」はこちらから →



https://www.kochi-u.ac.jp/international/student02/for_safety_insurance.html

3. 海外留学の支援

グローバル教育支援センターでは、海外留学を希望する学生に対して、説明会や留学相談の実施をはじめ、協定校の情報提供、留学先の修学上及び生活上の指導助言を行っています。個別相談も受け付けています。

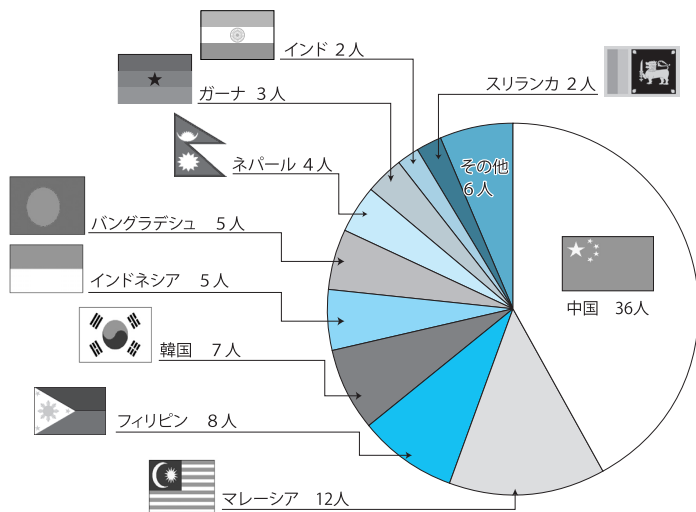
4. 高知大学で学ぶ外国人留学生

高知大学には、世界各国の外国人留学生が在籍し、日本人学生と一緒に授業を受けたり、サークル活動等に参加したりしています。

また、中国や韓国といった国々にある協定校から交換留学生を受け入れています。
こうした外国人留学生との交流を通じて、皆さんの国際的な視野を広げてください。

<外国人留学生在籍状況（令和4年5月1日現在…90名）>

現在高知大学では、16の国と地域から来た90名の留学生が学んでいます。



その他の内訳



5. 海外の協定校一覧

○大学間協定校（令和5年3月1日現在）…62機関

国名・地域名	大学名	学術交流	学生交流
インドネシア	ブラビジャヤ大学	○	○
	ボゴール農業大学	○	○
	スリウィジャヤ大学	○	
	タンジュンブラ大学	○	○
	リア外国語大学ジャカルタ校	○	○
韓国	韓瑞大学校	○	○
	金剛大学校	○	○
	白石大学校	○	○
	明知大学校	○	○
	国立慶尚大学校	○	○
	東国大学校	○	○
タイ	コンケン大学	○	○
	カセサート大学	○	○
	チェンマイ大学	○	
	タマサート大学	○	○
	ラジャマンガラ工科大学スリヴィジャヤ校	○	
台湾	国立中山大学	○	○
	東海大学	○	○
	中国文化大学	○	○
	国立東華大学	○	○
	国立高雄科技大学	○	○
	国立台湾海洋大学	○	○
中国	揚州大学	○	
	安徽大学	○	○
	陝西科技大学	○	○
	河南大学	○	○
	天津師範大学	○	○
	佳木斯大学	○	○
	北京語言大学	○	○
	南京航空航天大学	○	○
	上海海洋大学	○	○
	常州大学	○	○
	北京聯合大学	○	○
	北京外国語大学	○	○
	東北大学秦皇島分校	○	○
フィリピン	フィリピン大学	○	○
	ピコル大学	○	○
	バルティド州立大学	○	○
	カタンドゥアネス州立大学	○	○
	パタンガス州立大学	○	
ベトナム	ハノイ科学大学	○	○
	ハノイ国立教育大学	○	
	ハノイ科学工業大学	○	○
	タイグエン大学	○	○
	ビン大学	○	
マレーシア	マレーシアプトラ大学	○	○
	マレーシアサラワク大学	○	○
バーレーン	アイルランド王立外科医学院バーレーン医科大学	○	○

ガーナ	ガーナ大学	○	○
オーストラリア	クイーンズランド大学	○	
	ロイヤルメルボルン工科大学	○	
アメリカ合衆国	カリフォルニア州立大学フレズノ校	○	○
	ロードアイランド大学	○	○
ブラジル	南マットグロソ連邦大学	○	○
メキシコ	国立ポリテク工科大学 応用研究所, サルティジョ校	○	○
	サルティジョ工科大学	○	○
英国	セントラル・ランカシャー大学		○
チェコ	南ボヘミア大学	○	○
	チェコ科学アカデミー生物学センター	○	
ノルウェー	インランドノルウェー応用科学大学	○	○
ポーランド	クラクフ工科大学	○	○
カザフスタン共和国	カザフ国立大学	○	○

○部局間協定校（令和5年3月1日現在）…33機関

国名・地域名	大学名	学術交流	学生交流
人文社会科学部			
韓国	釜山外国語大学校日本語大学	○	○
台湾	高雄大学人文社会科学部	○	○
	開南大学	○	○
	淡江大学外国語文学部	○	○
中国	天津科技大學經濟与管理學院	○	
スウェーデン	イエーテボリ大学人文学部	○	○
教育学部			
台湾	樹人医護管理専科学校	○	○
モンゴル	モンゴル・ロシア共同学校	○	○
オーストラリア	ウィーン大学教員教育センター	○	
スウェーデン	イエーテボリ大学人文学部	○	○
チェコ	パレストラ体育スポーツ大学	○	○
デンマーク	ユニバーシティ・カレッジ・コペンハーゲン	○	○
フィンランド	ユバスキュラ大学教育学部	○	○
	ザカリアス・トベリウス学校	○	
理工学部			
インドネシア	シアクアラ大学数学・自然科学部	○	
オーストラリア	モナッシュ大学理学部	○	
イタリア	パドバ大学理学部	○	
医学部			
タイ	ソクラー・ナカリン大学医学部	○	○
台湾	国立台湾大学医学部	○	○
中国	首都医科大学口腔医学院	○	
マレーシア	マレーシアサイエンス大学	○	
アメリカ合衆国	ハワイ大学医学部	○	○
ウズベキスタン	タシュケント国立歯科大学	○	○
カザフスタン共和国	セメイ国立医科大学	○	○
農林海洋科学部			
インドネシア	ディボネゴロ大学水産海洋科学部	○	○
タイ	タイ農業局	○	
中国	浙江大学生物系統工程及び食品科学学院	○	○
ブータン	ブータン王国農業局	○	
オーストラリア	モナッシュ大学理学部	○	

チェコ	チェコ共和国科学アカデミー微生物学研究所	○	
地域協働学部			
イタリア	ラクイラ大学土木建設建築環境工学部	○	○
海洋コア総合研究センター			
韓国	韓国地質資源研究院石油海洋資源部	○	
アイスランド	アイスランド大学地球科学研究所	○	
イタリア	ウルビノ大学数理物質科学部	○	
総合科学系黒潮圏科学部門			
フィリピン	フィリピン農業省漁業・水産資源局第2地域支所	○	

6. 海外渡航には安全確認を

国際化が進んでいる今、海外渡航は特別なことではありません。しかし、近年もテロや感染症などの日本人が巻き込まれる事件・事故や健康面でのトラブルは世界各地で起こっています。そのため、海外では「自分の身は自分で守る」という意識を持ち、無理することなく、安全を第一とした行動が大切です。

なお、渡航前に外務省海外安全ホームページにより渡航先の情報収集をし、「たびレジ」に登録するとともに、大学に「海外渡航届」を提出してください。

※「海外渡航届」のWeb登録はこちらから——→



高知大学ホームページ「海外渡航時・滞在中の安全管理について」

https://www.kochi-u.ac.jp/international/student02/for_safety.html

V. 就 職

1. 就職支援

2. インターンシップ

V 就職

1. 就職支援

① 10年後の自分のために

「就職活動」とは、「就職する」ためだけのことではありません。今までの自分を振り返り、今の自分を認識し、これから先、5年後、10年後、もっと先の自分の生き方について考えることでもあるのです。「就職」とは、学生生活の終わりと同時に、学生生活よりもっと長い社会人生活のスタートでもあるのです。そのためのスタートは早すぎるということはありません。

各企業等は将来的に経営体質を強化するために、今まで以上に優秀な人材確保を図っています。言い換えれば、出身大学の学歴等が選考の第一基準となるわけではなく、個人の能力や資質が高く評価されるのです。そのためには、自分の能力を高め、社会や業界・企業について十分に情報収集を行うと同時に、それらを相手（企業等）に伝える能力を身につけることが就職活動に必要な不可欠となるのです。

学生の皆さん、少しでも早く、家族やアドバイザー教員、先輩や就職相談員等と相談をしながら、自分の課題を見つけ、より良い進路のために行動するようにしてください。

② キャリア支援体制

本学では、学生の就職を支援するための窓口として就職室（学生支援課）を設置しています。就職室は、朝倉キャンパス共通教育1号館にあり、以下のようなサービスを提供しています。3・4年生及び修士1・2年生のみならず、低学年生も利用することができます（「(4)就職マッチング支援」等を除く）。ご自身の進路や将来を考えるのに役立ててください。

(1) 就職等進路に関する相談

専門的な知識・経験を有する就職相談員が、自己分析・企業・教職等について、漠然とした悩みや疑問から具体的なことまで、あらゆる相談に応じています。就職活動に取り組む学生さんだけでなく、1・2年生の相談も大歓迎です。

(2) 就職ガイドブックの配付

人事コンサルタントの先生、就職相談員の企画・監修により、就職活動に取り組むためのガイドブック「Ambition－高知大学就職ガイドブック」を作成しています。就職活動全般に関わる内容で、「自分」を軸にするという考えを柱にして作成されています。3年生・修士1年生（教育学部、医学部、大学院、医科学専攻、看護学専攻を除く）の春に配付しますが、1・2年生の方への貸出もしています。

(3) 各種ガイダンスの実施

就職活動の心構えから、エントリーシート・履歴書の書き方、会社訪問のアドバイスなど、様々なガイダンスを企画・実施しています。就職活動に取り組む際の心構えや、公務員・教員採用試験についての説明会、企業採用担当者による業界研究・合同会社説明会の開催、エントリーシートの書き方やビジネスマナーのような実践講座など、テーマと時期を考慮したガイダンスを計画的に実施しています。各種ガイダンスは、主に3・4年生及び修士1・2年生を対象としていますが、低学年から参加できます。

(4) 就職マッチング支援

就職活動のピークを過ぎても、就活を続ける学生のうち「就職マッチング支援」を希望する学生が対象です。まず、希望する学生の性別、出身地、卒論テーマ・研究内容、希望業界・職種、自己PRがリストに登録されます。次に本学内で企業説明会を行った企業等、即ち高知大学生を採用したいと考える企業等（以下「企業等」という。）にお渡しします（氏名・学科等名は除く）。そして、企業等から面談の希望があった学生とその企業を本学内においてマッチングします。平成27年度から始めた支援で、就職までつながった実績ができています。

(5) 企業等の求人票・会社案内の閲覧

大学に届く県内外企業10,000件以上の求人情報は、「高知大学求人検索システム・高知大就職ナビ」より見ることができます。システムは、KULAS の就職案内より入れます。また、企業から送られてきたパンフレット等がある場合は、就職室のファイルに綴じてありますので、自由に閲覧できます。

(6) 参考図書・雑誌の閲覧・貸出

各種会社年鑑、教員採用試験・公務員試験問題集、その他参考図書・雑誌の閲覧・貸出をしています。

(7) その他

- ・会社説明会の開催：合同会社説明会は必要に応じて、個別会社説明会は随時開催しています。
- ・情報発信：KULAS の就職案内でガイダンスや会社説明会などのお知らせをするのと同時に、希望者にはメッセージ送信（携帯電話へも転送可能）しています。
- ・就職活動（内定）報告書：就職活動を終了した学生が企業情報、試験内容、内定までの行動経過等を記入した貴重な資料です。最新の情報から過去5年間の資料が閲覧できます。

③ 岡豊キャンパス・物部キャンパス

〈岡豊キャンパス／学生課〉

求人等の就職関係情報について、臨床研修医に関しては学生課、保健師・看護師に関しては看護学科棟の就職情報コーナーに常置してあるので自由に閲覧できます。

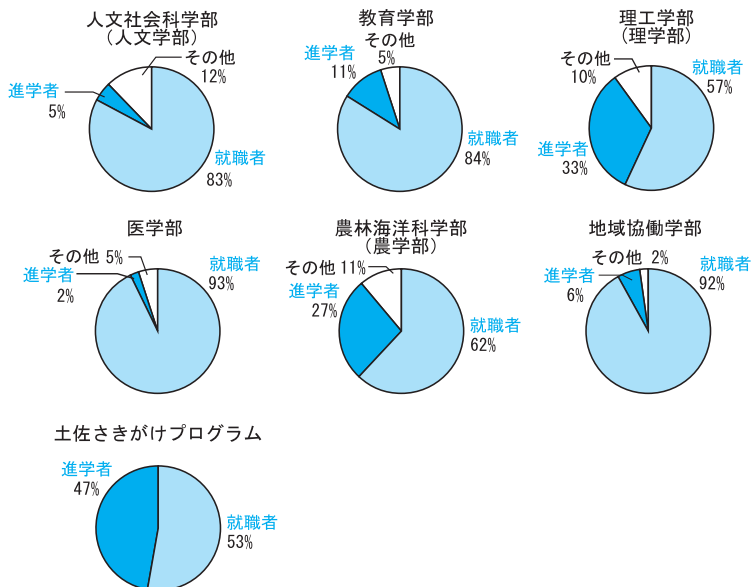
就職に関してわからないことや困ったことがあれば、アドバイザー教員または学生課へご相談ください。

〈物部キャンパス／物部総務課学務室〉

農林海洋科学部1号館1階の東にあり、農学系関係の求人情報、企業データ等が閲覧でき、各種の参考図書、雑誌は貸出も行っています。また、会社説明会、各種ガイダンスも行っています。

④ 卒業生進路状況

令和3年度卒業者の進路状況は次のとおりです。



学部名	進路 卒業者数	就職者数	進学者数	その他
人文社会科学部	293 (183)	244 (159)	14 (9)	35 (15)
教育学部	134 (59)	113 (53)	15 (3)	6 (3)
理工学部	241 (54)	137 (32)	80 (20)	24 (2)
医学部	174 (88)	162 (82)	4 (4)	8 (2)
農林海洋科学部	191 (65)	119 (47)	51 (11)	21 (7)
地域協働学部	51 (36)	47 (32)	3 (3)	1 (1)
TSP	15 (8)	8 (5)	7 (3)	0 (0)
合計	1,099 (493)	830 (410)	174 (53)	95 (30)

() 内は女子で内数

2. インターンシップ

近年の就職事情は、社会の変革に伴い、より自主性・創造性を持った人材が求められています。このように社会が求める人材と、大学教育をマッチさせるための方策のひとつとして、在学中に将来のキャリアに関連した就業体験を行う「インターンシップ制度」があります。

① インターンシップ授業

インターンシップ授業は、それぞれの学部・学科等の教育課程の中に組み込んで実施されます。そのための授業の開設主体は各学部・学科等となり、卒業要件単位となります。各学部の『履修の手引』等を参照してください。

② 企業研修（インターンシップ）

学外の団体（企業等）が開設するインターンシップ事業への参加は学生の自由ですが、本学では学生の申し出により、所定の要件を満たせば卒業所要単位ではありませんが、「企業研修（インターンシップ）」として2単位を認定することができます。

なお、インターンシップに参加する場合は、就職室に必ず事前に届出をしてください。

◇インターンシップ保険

インターンシップ事業のための保険として、自分が受けた傷害を補償する「傷害保険」と、相手方（企業等）に損害を与えたときのための「賠償責任保険」があります。申込み等は学生支援課で行ってください。

なお、保険に関する詳細は44ページの「7. 保険制度」を参照してください。

【注意】

インターンシップ授業ならびに学外で行われる企業研修（インターンシップ）の取扱いについては、各学部・学科により違うところもありますので、担当教員および担当事務と十分に相談するようにしてください。

VI. 施設案内

1. 学術情報基盤図書館
2. 保健管理センター
3. AED（自動体外式除細動器）について
4. 総合研究棟
5. 福利厚生施設等
6. 自律学習支援センター（OASIS）

VI 施設案内

1. 学術情報基盤図書館

学術情報基盤図書館は図書館と情報センターの機能を備えた組織です。

朝倉キャンパスに中央館、岡豊キャンパスに医学部分館、物部キャンパスに物部分館の3館で構成されています。ひとり静かに学習したり、グループでディスカッションしたり、備付のパソコンを利用したりと多様な学習環境を提供しています。また学生は各館備付のプリンターでレポートなどの印刷が無料（枚数制限あり）のでできるようになっています。

学習情報資料の検索、入手の支援やパソコン利用に関するサポートも行っていますので、お気軽にご相談ください。

[1] 開館時間・休館日

① 開館時間

	中央館	医学部分館	物部分館
平日	8時30分～21時	9時～20時	8時30分～20時
土曜日	9時～21時	9時～16時30分	10時～18時
日曜日	9時～21時	休館	10時～18時

* 試験期間や休業期間・特別授業期間には、開館時間の延長・短縮を行います。

* 自動入退館システムによる時間外利用（医学部分館）

職員、学生（学部学生、大学院生）及びこれらに準ずる身分を有すると認められる者は、所定の手続を行うことにより時間外利用ができます。

時間外利用時間は、平日20時10分～24時、土曜日16時40分～24時、日曜日及び休日9時～24時です。

② 休館日

中央館	国民の祝日及び振替休日 年末年始（12月28日～1月4日）
医学部分館	日曜日 国民の祝日及び振替休日 年末年始（12月28日～1月4日）
物部分館	国民の祝日及び振替休日 年末年始（12月28日～1月4日） 夏季及び学年末休業期間中の土・日曜日

臨時休館や時間変更などは、掲示や図書館ホームページでお知らせします。

[2] 利用について

- ① 図書館資料の貸出等には学生証（図書館利用票）が必要です。なお、中央館への入退館時にも学生証（図書館利用票）が必要です。必ず持参してください。
- ② 図書館の利用方法や文献の探し方などについて分からないことがあれば、次の窓口にご相談ください。

(1) 中央館

1階 総合案内

図書館資料の貸出・返却や施設の利用、ノートパソコン利用サポートなど

2階 レファレンスカウンター（平日：10時～16時30分）

図書館資料の利用の仕方や資料の所在の調査、文献複写など

(2) 医学部分館及び物部分館

各分館のカウンターでは、図書館資料の貸出・返却、文献複写、情報検索など幅広い窓口サービス業務を行っています。

③ 館外貸出の手続をしないで図書館資料を持ち出すと警告音が鳴ります。この場合、所持品を検査させていただく場合がありますので、ご協力ください。（装置が他の物に反応する場合がありますのでご了承ください。）

④ 盗難防止のため、席を離れるときは、持ち物を携行してください。

⑤ 図書館ホームページ（<http://www.lib.kochi-u.ac.jp/>）で、図書館の利用方法や資料の利用に関する情報を公開しています。

高知大学ホームページ→病院・附属施設→学術情報基盤図書館

[3] 図書館資料の館外貸出について

図書館資料の貸出やコピーのため図書館外に持ち出す場合は、「学生証（図書館利用票）」を添えて、中央館は1階総合案内、医学部分館及び物部分館は窓口カウンターで手続をしてください。

自動貸出返却装置（ABC装置）を利用して自分で貸出、返却、延長の手続を行うことができます。

なお、一般的な図書の貸出冊数・貸出期間などは次のとおりです。

図書	貸出冊数	7冊	
	貸出期間	中央館・物部分館所蔵資料	21日
		医学部分館所蔵資料	14日

① 図書館資料の一部には、館外貸出のできないものがあります。

② 雑誌の館外貸出方法などは、各館により扱いが異なりますので、中央館は1階総合案内、各分館は窓口カウンターでお確かめください。

③ 本学所蔵の図書館資料は、いずれの館に所蔵する資料でも、最寄りの館まで取り寄せることができます。（禁帯出資料は除きます。）

④ 図書館資料の返却はいずれの館でもできます。必ず期限までに返却してください。返却期限を過ぎた場合、遅れた日数分だけ貸出・延長・予約を停止します。（最長7日間）

[4] 図書館資料の探し方について

図書館ホームページ（<http://www.lib.kochi-u.ac.jp/>）から種々の情報の利用ができます。

高知大学トップページ→病院・附属施設→学術情報基盤図書館

① 本学所蔵の資料の探し方

本学所蔵の図書や雑誌は、高知大学オンライン蔵書目録（OPAC）^{オーバック}に登録されており、書名（雑誌名）、著者名のほか、書名中の単語、出版社などから検索できます。

② 学外の資料の探し方

学内に所蔵のない資料については、国立情報学研究所(NII)の総合目録データベース（CiNii Research）を利用することにより、全国の大学図書館などの所蔵を探すことができます。

- ③ 特定のテーマの論文の探し方
特定のテーマについて書かれた論文を探すには、「とさーち（統合検索）」や「CiNii Research」、
「Scopus」などの論文検索データベースをご利用ください。
- ④ 本学で利用可能な電子ジャーナルの探し方
電子ジャーナルは、Web ブラウザを使ってパソコン上で読むことができる学術雑誌です。図書館ホームページ上、「高知大学電子リソース検索(KochiLink)」からご利用ください。

[5] 館内での図書館資料のコピーについて

館内のコピー機は図書館資料の複写専用です。図書館資料をコピーした場合は、「図書館資料複写申込書兼誓約書（館内用）」に記入し、中央館は1階総合案内、医学部分館は窓口カウンターへ提出してください。物部分館でコピーを希望の場合は窓口にご相談ください。

（注意事項）

資料には、著作権法によって守られた著作権があり、著作権者に無断で複写をすることが禁じられています。ただし、図書館資料は次の事項を遵守することを条件に、各々許可を取らなくても複写することが認められています。

- 1) 公表された著作物は全頁ではなく、一部分（半分を超えない程度）であること。
- 2) 定期刊行物に掲載された各論文その他の記事は全部であるが、刊行後の相当の期間（次号の刊行まで。あるいは刊行後3ヶ月）を経たものであること。
- 3) コピー部数は一人につき1部のみであること。
- 4) 利用者の調査研究のためであること。
- 5) 有償無償を問わず、再複写したり頒布したりしないこと。

[6] 他機関からの資料の取り寄せについて

目的の資料が本学に所蔵されていない場合は、他の機関から資料のコピーを取り寄せ（文献複写）たり、資料そのものを借用（相互貸借）することもできます。各館窓口にご相談ください。

[7] 他大学図書館などの利用について

他大学や共同研究施設などの図書館を直接訪れて利用したい場合は、紹介状が必要な場合があります。事前に確認して、紹介状が必要な場合は、訪問予定の1週間前までに各館窓口へ申し出てください。

[8] 図書館の Web サービスについて（図書館オンライン蔵書目録(OPAC)）

OPAC は蔵書検索だけでなく、次のようなサービスが利用できます。全学認証 ID でログインしてご利用ください。

- ① マイライブラリ OPAC 画面の右上、マイライブラリの表示からログインしてください。自身の利用状況の確認（貸出・予約・貸借・文献複写）ができるほか、借用中図書の出借期間延長も可能です。
- ② 図書の予約 OPAC を調べて希望の図書が貸出中の場合は予約することができます。
- ③ 文献複写・相互貸借（学外からの図書の取り寄せ）の申込み 本学に希望の資料がないときは、学外の図書館から取り寄せることができます。
そのほか詳しい利用方法は、各館窓口へおたずねください。

[9] 学内 LAN の利用

各館に無線 LAN を備え、各自のノートパソコンでインターネットが利用できます。利用の際は、違法な行為は厳に慎み、有効に利用してください。

中央館の情報コンセントコーナーにはノートパソコンを一時的に保管するためのコインロッカーも設置しています。

[10] 教育用パソコン 教育端末室（中央館）・情報コンセントブラウズ室（物部分館）

WindowsOS のデスクトップパソコンが設置されており、情報教育関連の授業で使用されます。授業時間以外は授業関連の自習を目的に開放しています。

[11] 研究用パソコン 利用者端末室（中央館）・情報処理室（物部分館）

申請により、卒論・修論等で高速演算・大容量データ処理を行う際に利用できます。また、カラープリンタや大型プリンタによる高精度な出力も可能です。

[12] その他

① 図書館利用についての説明会について

図書館を有効に利用していただくために、図書館案内や図書館資料の利用法、各種データベースの利用方法についての説明会を随時開催します。

② 学術情報基盤図書館へのご意見などについて

図書館へのご意見をお寄せください。また、図書館に置いて欲しい図書などの要望もお待ちしております。

E-mail:kg08@kochi-u.ac.jp（中央館）

kg05@kochi-u.ac.jp（医学部分館）

kg06@kochi-u.ac.jp（物部分館）

2. 保健管理センター

皆さんが、心身ともに健康な学生生活を送ることができるよう、支援および健康管理を行うところです。各キャンパスに医師および看護師（物部キャンパスは看護師のみ）が常駐しています。

具体的には、次のようなことを行っていますので、気軽に利用してください。

インフォメーション

▶ 応急処置 等

- ・ 医薬品などを常備し、急病や怪我の応急処置を行っています。
- ・ 発熱や気分がすぐれない時などは、休養ベッドを利用できます。

▶ 健康相談

- ・ 身体面の相談を行っています。また、朝倉キャンパスでは月に1回、婦人科医による医療相談も行っています（他キャンパスの方も、相談可能です）。
- ・ 精神科医およびカウンセラーによる、メンタル面の相談を行っています。家族や友人等の相談でも構いません。なお、予約制になっていますので、各キャンパスにお電話またはメールでご連絡ください。
- ・ 保健管理センターにおいて相談ののち、必要と判断された場合は、医療機関への紹介も行います。

※ どんなに些細な心配事や悩みでも可、相談内容など秘密厳守

▶ 診療等時間

- ・ **朝倉キャンパス**（9：00～17：00）

<p style="text-align: center; color: #0070C0;">《からだの相談》</p> <p>保健管理センター 医師 月 終日（午後不在時あり） 火 午後（不在時あり） 水 終日 木 16：00～17：00 金 終日（午後不在時あり）</p> <p>学校医（婦人科の医師） 金 月1回（15：00～17：00）</p>	<p style="text-align: center; color: #0070C0;">《こころの相談》 予約制です</p> <p>保健管理センター 医師 月（月2回）・火（月3回） 水（月3回）・木</p> <p>保健管理センター 公認心理師 月・水・木・金</p>
---	--

- * 医師等の在所日や学校医の相談日時については、保健管理センターへ電話（088-844-8158）またはメール（gs08@kochi-u.ac.jp）でお問い合わせいただくか、保健管理センターのホームページでご確認ください。
- * こころの相談は予約制となっています。事前に電話（088-844-8930）もしくはメール（asakura_hokekan_soudan@kochi-u.ac.jp）でご連絡ください（保健管理センターへ、直接予約を取りにお越しいただいても結構です）。

- ・ **岡豊キャンパス**（9：00～17：00）

<p style="text-align: center; color: #0070C0;">《からだの相談》</p> <p>医学部附属病院での受診となることもありますので、健康保険証を必ず携帯してください。</p>	<p style="text-align: center; color: #0070C0;">《こころの相談》 予約制です</p> <p>保健管理センター 医師 保健管理センター医学部分室まで お問い合わせください</p> <p>非常勤 カウンセラー （公認心理師 / 臨床心理士） 火（月1回）・金</p>
--	--

- * こころの相談は予約制となっています。事前に電話（088-880-2581）もしくはメール（gs11@kochi-u.ac.jp）でご連絡ください。

・ 物部キャンパス（9：00～17：00）

<p>《からだの相談》</p> <p>保健管理センター 医師 月2回（月曜日午後）</p> <p>相談日時については、保健相談室へ 電話（088-864-5121）または、 メール（gs09@kochi-u.ac.jp）でお 問い合わせいただくか、保健管理セン ターのホームページでご確認ください。</p>	<p>《こころの相談》予約制です</p> <p>精神科 医師 月4回（保健管理センターの医師を含む）</p> <p>相談日時については、保健相談室へ 電話（088-864-5121）または、 メール（gs09@kochi-u.ac.jp）でお 問い合わせいただくか、保健管理セン ターのホームページでご確認ください。</p> <p>保健管理センター 公認心理師 火 9：00～17：00</p> <p>非常勤 カウンセラー 木 11：00～13：00</p>
---	---

- * こころの相談は予約制となっています。事前に電話（088-864-5121）もしくはメール（gs09@kochi-u.ac.jp）でご連絡ください。（保健相談室へ、直接予約を取りにお越しいただいても結構です）。

▶ 健康診断および健康診断（証明書）の発行

- ・ **健康診断**は、学生生活を健康に過ごすために非常に重要なものです。各キャンパスで実施しますので、必ず受けてください。
日程などの詳細は、保健管理センターのホームページや各キャンパスの掲示板、KULAS等でお知らせします。
- ・ 就職活動、奨学金申請、大学院受験、臨床実習、インカレや各種スポーツ競技の大会出場等に必要な健康診断（証明書）は、健康診断の結果に基づき作成しますので、**健康診断を受けていない場合は発行できません。**

▶ その他

- ① 健康チェック
 - ・ 体重計、血圧計、視力計、体脂肪計などがあります。ご自身の健康チェックに役立ててください。
 - ・ 朝倉キャンパスでは、体成分分析装置（インボディ）による体成分測定や、エルゴメーター（自転車型）による体力測定もできます。
- ② 救急カバンのお貸出
必要な場合は、5日前までに各キャンパスにお申し込みください。

一口メモ

- ◇ 時間外の緊急の場合
救急車…119番
高知県救急医療情報センター…088-825-1299
高知県精神科救急情報センター…0120-556-499
- ◇ 自宅外通学者
急な病気やケガに備えて、必ず**健康保険証（遠隔地被扶養者証 等）**を取り寄せておきましょう。
- ◇ 電話相談機関
高知いのちの電話…088-824-6300（9時から21時まで）

施設案内

- 朝倉キャンパスの保健管理センターは、図書館と本部管理棟（事務局）の間の通りをつきあたったところにあります。
- 岡豊キャンパスの保健管理センター医学部分室は、図書館の東側にある**管理棟の1階**（管理棟の正面玄関から入って左側）にあります。
- 物部キャンパスの保健相談室は、**日章会館2階**（階段を上がって左側）にあります。

3. AED（自動体外式除細動器）について

AEDとは、心臓がけいれんし、血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

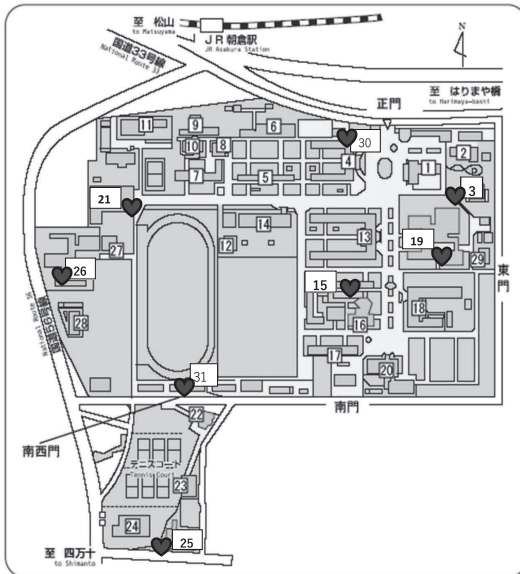
除細動が必要かどうかはAEDが自動的に判断するので、医療知識がなくても使用できます。電源を入ると音声案内が流れますので、機械の指示に従って使用します。

朝倉の保健管理センター（独立した建物です）には、正面玄関に設置していますので開所時間内であれば使用できます。また、休日などの閉所時には貸出も可能です（ただし、平日に事前申込が必要です）。

独立した建物ではない保健管理センター医学部分室（岡豊）および物部キャンパス保健相談室（物部）には設置していませんが、各室がある建物内（岡豊：管理棟 正面玄関ロビー 平日7:20~22:00、物部：日章会館1階 エントランス閉館時使用不可）に設置されています。

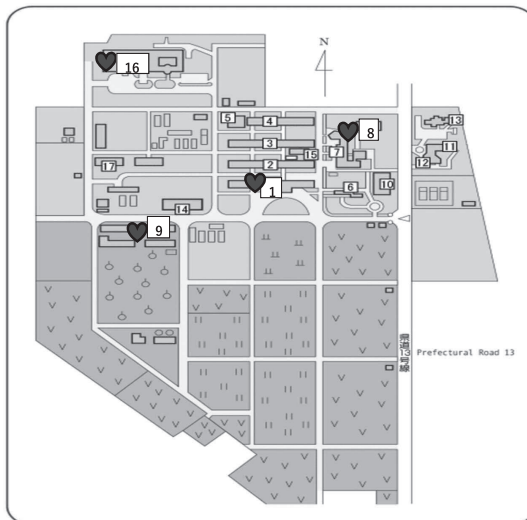
なお、参考までに各キャンパスにおけるAED設置状況を掲載します。

学内AED（自動体外式除細動器）の設置状況



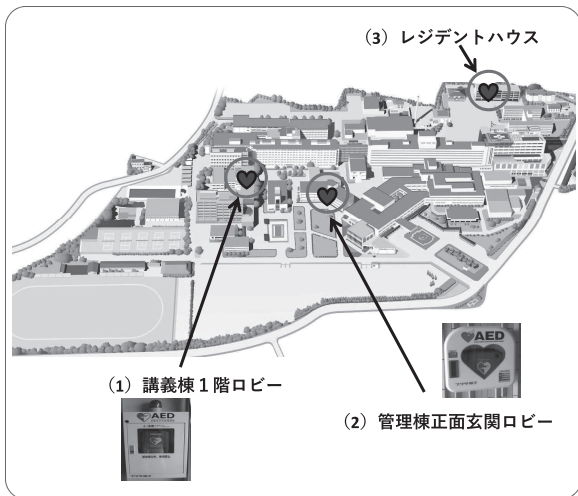
【朝倉キャンパス】

- (3) 保健管理センター 8:30~17:15
- (15) 学生支援課 8:30~17:15
- (19) 放送大学1階（学術情報基盤図書館中央館内）
（月、祝祭日を除く）9:10~17:00
- (21) 北体育館入口（外）・右側 *終日利用可能
- (25) 南体育館2階 男子更衣室 *終日利用可能
- (26) 教育学部附属特別支援学校職員室 8:30~17:15
- (30) 警備室 *終日利用可能
- (31) 課外活動施設3入口（内）・右側 *終日利用可能



【物部キャンパス】

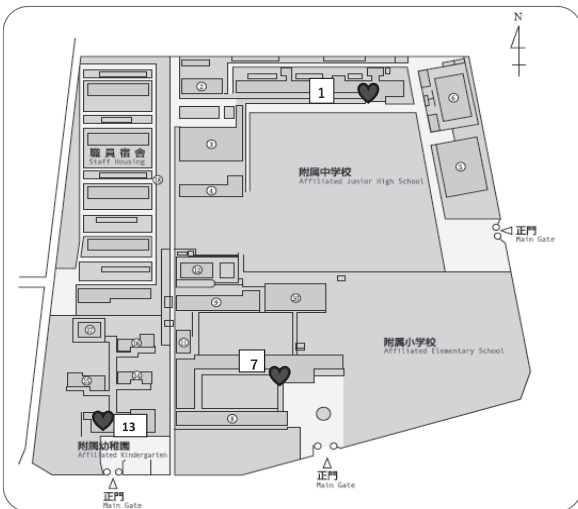
- (1) 農学部1号館1階正面玄関 *終日利用可能
- (1) 農学部1号館1階学務室 貸し出し専用
（土日、祝祭日を除く）8:30~17:15
- (8) 日章会館1階正面（生協閉館時使用不可）
- (9) 附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター
1階階段前 *終日利用可能
- (16) 海洋コア国際研究所 1階エントランス
（土日、祝祭日を除く）8:30~17:15



【同盤キャンパス】

- (1) 講義棟1階ロビー *終日利用可能
- (2) 管理棟正面玄関ロビー
(土日、祝祭日を除く) 7:20~22:00
- (3) レジデントハウス *終日利用可能

※ 附属病院内には別途複数設置



【小連キャンパス】

- (1) 附属中学校校舎 職員玄関 8:30~17:15
- (7) 附属小学校校舎1階保健室横渡り廊下壁面
*終日利用可能
- (13) 附属幼稚園管理棟1階保健室 8:30~17:15

4. 総合研究棟

朝倉キャンパスの正門から入ってすぐ右手に総合研究棟があります。学生が集まり利用できる学生ラウンジ（1階）があります。

学生の皆さんは、有意義に活用してください。

[1] 学生ラウンジ

学生が自由に集える相互交流、寛ぎの場です。自動販売機（飲物）が利用できます。また、AED（自動対外式除細動器）を設置しています。朝倉キャンパスでの緊急時に利用してください。

[2] 開館時間・休館日

① 開館時間

	学生ラウンジ
平日	8:30~21:00
土日祝	9:00~21:00

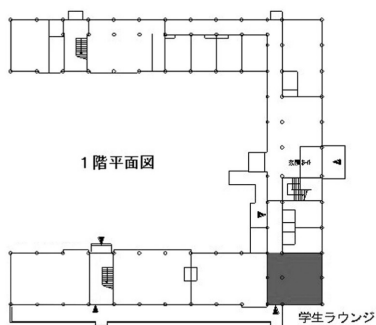
② 休館日

12月29日から翌年1月3日

③ 開錠・施錠について

	南出入口		正面玄関	
	開錠	施錠	開錠	施錠
平日	7:00	25:00	7:00	21:00
土日祝				

正面玄関は、タイマー設定により自動開施錠ですが、施錠時間中であっても出ることは可能です。



5. 福利厚生施設等

福利厚生施設は、学生相互の日常的人間関係を緊密にし、友情を深め、趣味・嗜好・研究等を通じて相互に啓発し、人間形成を図るなど大学における教育をより実りあるものとするための施設です。

本学にはこのための施設として、学生及び教職員の多目的フリースペースである構（おうち）クラブ学生ラウンジ・ほっとステーション（朝倉地区）や、福利厚生を増進する場として重要な学生会館・福利厚生施設（朝倉地区）、医学部会館（岡豊地区）、日章会館（物部地区）があります。

構クラブ学生ラウンジ・ほっとステーション（朝倉）	ラウンジ1 ラウンジ2 談話室	建物の前面にウッドデッキや池を配した広い庭があるなど、学生・教職員が集い、語らうことのできる憩いの場であるとともに、学習も可能なフリースペースです。	○使用手続 企画等で使用する場合は、学生支援課へ申し出て、許可を受けて使用してください。 ○開放時間 8:30～19:00 (土曜・日曜・祝祭日・大学休業日は除く)
学生会館 (朝倉)	カフェテリア	朝食、昼食、夕食（好みのものを組み合わせて食事ができるカフェテリアスタイル）	8:00～22:00（月～金） 11:00～19:00（土） (日曜・祝祭日は休業)
	ベーカリーカフェ	焼きたてパン・サンド・パスタ・飲料	10:00～15:00 (土曜・日曜・祝祭日は休業)
	ショップ	文房具、パソコン、日用雑貨、飲料、菓子、教材パソコンサポート教科書、専門書、一般書、公務員・教員試験通信講座、TOEIC・英検等申込、航空券、JR切符、フェリー乗船券、宿泊、チケット、DPE、レンタカー・自動車学校、引越、インターネット、国際学生証等学生生活に必要な物を販売	8:30～18:30 (土曜・日曜・祝祭日は休業)
	共同談話コーナー	学生、教職員が自由に談話し、会合や読書などに利用できます。	○使用手続 集会室、和室の利用は学生支援課へ申し出て、許可を受けて使用してください。
	集会室1・2	サークル活動や会議等で利用できます。	○開館時間 8:30～21:00
	和室1・2	サークル活動や会議等で利用できます。	○休館日 日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始
	生協事務室	生命共済、学生賠償責任保険などを取り扱っています。	
	福利厚生施設 (朝倉)	共用会議室	サークル活動や会議等で利用できます。
談話スペース		学生が自由に談話し、会合や読書などに利用できます。	○開館時間 8:30～21:00 ○休館日 年末年始
医学部会館 (岡豊)	カフェテリア	好みのメニューを選べるカフェテリア方式	食堂 8:00～19:30 (各季等休業期間は11:30～13:30) (土曜・日曜・祝祭日は休業)
	書店	専門書、雑誌、小説、文房具等の販売、コピーのサービス、解剖器具等の販売	8:30～17:30 (土曜日は不定休、日曜・祝祭日・年末年始は休業)

医学部会館 (岡豊)	共同談話室	学生、教職員が自由に談話し、 会合や読書などに利用できま す。	○使用手続 和室の使用は学生課へ申し 出て、許可を受けて使用して ください。 ○開館時間 8:30~21:00 ○休館日 日曜日、国民の祝日に関す る法律に規定する休日、年末 年始(12月28日~1月4日)
	学習室11~17	学習に利用	
	和 室	研修、クラブ活動などに利用	
日章会館 (物部)	カフェテリア	朝食、昼食、夕食 単品を主体としたカフェテリア スタイル 夕食は定食スタイル	8:15~19:00 (土曜・日曜・祝祭日は休業)
	ショップ	文房具、日用雑貨、飲料、菓子 類他学生生活に必要なものほと んどを販売。教科書、専門書、一 般書籍、雑誌、公務員・教員試 験通信講座、英検申込等。 店舗にない書籍は、注文で取り 寄せができます。	10:15~14:00 (土曜・日曜・祝祭日は休業)

6. 自律学習支援センター (OASIS) 平日 (8:30~18:00)

語学についての教材貸出や自学自習ができるスペースで、人文社会科学部棟1階にあります。1万点以上の、英語をはじめとする多種多様な外国語教材(英語・中国語・韓国語・日本語の検定試験対策教材から、英語多読教材、英字新聞、映画DVDまで)や英語・日本語教育関連の書籍を備え、自律的に学習できるよう、様々な支援を行っています(英語力アップのための集中プログラムなど)。

また、留学生と日本人学生との交流を目的としたパートナーシッププログラムや、海外の大学(アメリカ、スウェーデン、マレーシア、インド)とオンラインで活動する交流プログラムなどもサポートしています。

◆自律学習支援センター(OASIS)ホームページ

<https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/oasis/>

◆FaceBook



◆ツイッター



VII. その他の留意事項

1. 学内の交通規則
2. ハラスメント
3. 非常事態発生時における対処方法
4. 留意事項

② 手続の流れ

(1) 申請フォームに必要事項を入力のうち、申請してください。

(2) 入力日を含む3営業日以降に物部総務課会計係（農林海洋科学部1号館1階）で駐車料金をお支払いください。

※駐車料金免除者（申請中を含む）以外

(3) 物部総務課学生支援係（農林海洋科学部1号館1階）で、入構・駐車許可証をお受取りください。入構カードの貸与を受ける場合も同様です。

※入構カードを紛失または破損した場合など、本人の過失による再発行の手数料は申請者の負担となります。

【宇佐キャンパス】

① 入構許可申請受付が可能な方
宇佐キャンパスに通学する学生

② 手続の流れ

(1) 申請フォームに必要事項を入力のうち、申請してください。

(2) 入力日を含む3営業日以降に、朝倉キャンパス経理室出納係（本部管理棟2階）で駐車料金をお支払いください。

※駐車料金免除者（申請中を含む）以外

(3) 研究推進課（海洋生物研究教育施設）で、入構・駐車許可証をお受取りください。入構カードの貸与を受ける場合は、財務課総務管理係（本部管理棟2階）にてお受取りください。

※入構カードを紛失または破損した場合など、本人の過失による再発行の手数料は申請者の負担となります。

2. ハラスメント

① セクシュアル・ハラスメント

○勉学・研究には安全で快適な環境が必要です
高知大学では、学生の皆さんの勉学・研究上の安全を脅かすいかなる行為も黙認しません。特に大学における人間関係は、男女の自由で対等な関係及び男女が互いに相手の立場を重んじることが前提としています。しかし、実際には異性を対等な立場にある人間と見ることなく、差別したり、傷つけたりすることが生じています。これをセクシュアル・ハラスメントといえます。

○大学でのセクシュアル・ハラスメント
大学でのセクシュアル・ハラスメントでもっ

とも多いのは加害者が教職員、被害者が学生というケースです。教職員は学生を指導したり成績評価をする立場にあります。

相対的に「弱い立場」にある学生はセクシュアル・ハラスメントにあってもそれを拒否することができない場合があります。また先輩や友達からのセクシュアル・ハラスメントもないとはいえません。現状では被害者のほとんどが女性です。その背景には社会のさまざまな場面における性差別の慣習・慣行の問題が存在します。このような大学でのセクシュアル・ハラスメントをなくし、安全な勉学・教育活動が保証されなければなりません。

○セクシュアル・ハラスメントの種類

セクシュアル・ハラスメントには次の3種類があります。

(1) 言葉によるセクシュアル・ハラスメント
言葉によるセクシュアル・ハラスメントは、いかがわしい冗談、固定的な性別役割意識による言葉、肉体的外見・性行動・性的好みに関する言葉、性的からかい、冷やかし、中傷なども含まれます。

(2) 視線・動作によるセクシュアル・ハラスメント

この種のハラスメントは軽視されがちですが、それを受ける側は大きな苦痛であり、精神的ストレスとなります。

(3) 行動によるセクシュアル・ハラスメント
このハラスメントとみなされる行為には、さまざまなケースがありますが、下に少し例をあげておきます。

例1. 卒業論文指導の最中にある男性教員が女子学生をデートに誘ったら断られた。

教員は「あなたは本当に卒業したいのか」と暗に脅すようなことを言った。学生は卒業できなくなるかもしれないと不安になった。(対価型ハラスメント)

例2. ある男性教員はコンパでいつも女子学生を横に座らせて酒の酌をさせているが、女子学生は嫌悪感を抱いている。(環境型ハラスメント)

○セクシュアル・ハラスメントにあつたら
・あなたがセクシュアル・ハラスメントにあつた場合

加害者に「NO」の意志を伝え、周囲の人に

話しましょう。相談窓口にすぐ連絡しましょう。あなたの受けたハラスメントについて記録をつけておきましょう。

- ・セクシュアル・ハラスメントの被害にあった友人がいた場合

不快な場面を目撃したら、すぐ注意をしましょう。必要なら、証人になってあげましょう。被害者の相談によって精神的にささえてあげましょう。相談窓口へ行くようにすすめ、同行してあげましょう。

セクシュアル・ハラスメントかどうか判断に迷うときもためらわずに相談窓口をたずねてください。セクシュアル・ハラスメントには、加害者の悪意がはっきりと感じ取れるものから、一見すると悪意のない行為のように思えるものまであります。あるいは他の問題が潜んでいるのかもしれない。しかし、あなたが何らかの苦痛を感じているのなら、即刻それを取り除くことが大切です。

相談員は、秘密を厳守します。あなたが大学生活を支障無く送れるように、対処方法について相談に乗ります。

② その他のハラスメント

セクシュアル・ハラスメントにはあたりませんが、一般的に言われている、アカデミック・ハラスメント（教育・研究の場における権力を利用したいやがらせ）、パワー・ハラスメント（上司が部下に理不尽な要求をし、人格を否定するような言動によって相手に不快感をあたえるなどのいやがらせ）等があります。

これらの場合も、セクシュアル・ハラスメントと同様に対応します。

○高知大学ハラスメント防止委員会

高知大学では「ハラスメント防止委員会」を設置しています。

この委員会は「様々なハラスメントの問題についてすべての大学構成員が認識を深め、教育研究の場としての大学にふさわしく、男女が互いに対等平等な関係で、能力を発揮し、コミュニケーションができる快適なキャンパスライフづくりを目指す」ことを目的としています。

- ・高知大学ハラスメント防止委員会の任務

ハラスメントの防止に関する研修・啓発・広報・調査研究

その他の人権擁護に関する事項

- ・高知大学ハラスメント防止委員会の組織
各学部の教員……………各2人
保健管理センター教員……………1人
事務系職員……………2人
医療系職員……………1人

○ハラスメント等相談窓口

高知大学ではハラスメント等相談窓口を設置しています。

ハラスメントの問題について、泣き寝入りせず、我慢せず、見過ごさずいつでも相談をしてください。電話やEメール（リーフレットまたはホームページ参照）でどうぞ！

※ホームページアドレス

(<https://www.kochi-u.ac.jp/campus/life/sonota/sonota-harasu>)

○学生何でも相談室

088-888-8010 gsoudan@kochi-u.ac.jp

3. 非常事態発生時における対処方法

急病や怪我、災害等（交通事故・地震・火災・風水害・その他）の非常事態に遭遇した場合には、あわてずに行動できるよう、普段から心構えを持つことが大切です。

万一の場合には、原則として下記の方法により緊急対応措置をとるとともに、速やかに本学へ連絡、届出等を行うようにしてください。

南海トラフ地震発生時の学生行動マニュアル (p.95～) も確認してください。

- ※①～⑥以外で、自分自身で対応できない事態に遭遇した場合は、アドバイザー教員・各キャンパス担当事務職員に相談すること。
- ※大学から学生個人へ連絡するときは、「教務情報システムKULAS」に登録されている情報を利用します。住所や電話番号に変更があったときは、その都度、システムの情報を訂正してください。

4. 留意事項

[1] 交通事故について

毎年、高知大学生が加害者や被害者になる交通事故が起きています。

交通事故は加害者・被害者を問わず、また、本人や家族にとっても精神的・経済的に多くの負担となります。そのため、自動車やバイク等を運転する者は自動車損害賠償責任保険（自賠責）はもちろんのこと任意保険にも加入することが最低限の責務です。

自動車やバイクを運転する時には、飲酒運転をしないことはもちろん、確実に安全な運転を心がけてください。

自転車は道路交通法では軽車両です。自動車やバイクと同様に交通規則を遵守してください。

① 事故処理

事故を起こした場合には、加害者・被害者ともに事故の続発防止措置を講じるとともに、負傷者があれば、直ちに救急車の手配や警察署への通報を行う。

区分	直後の対応措置	本学への連絡先	
		勤務時間内	勤務時間外
①急病・怪我	<p>本学構内の場合は、右記に連絡する。アパートなど構外の場合は、下記の要領で救急車を手配する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○通報の目的をはっきり伝える。 ○場所を伝える。 ○意識、呼吸、出血の有無など患者の状態を伝える。 	<p>【朝倉キャンパス】 学生支援課 (844-8149)</p> <p>【岡豊キャンパス】 学生課 (880-2786)</p> <p>【物部キャンパス】 物部総務課学務室 (864-5116)</p>	<p>【朝倉・物部キャンパス】 警務員室 (844-8320)</p> <p>【岡豊キャンパス】 医学部附属病院事務当直室 (866-5815)</p>
②交通事故	<p>人命救助が最優先。110番及び119番に通報し、救急車を手配する。軽い怪我でも110番及び損害保険会社に届ける。</p>		
③火災	<p>大声で「火事だ!」と周辺の人に知らせる。火災報知機のベルを鳴らし、初期消火にあたり、119番に通報する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○消火器では火元を正確に狙うこと。 ○びしょり濡らした毛布等で火元を覆う。 ○ホウキを水につけながら火元を叩く。 		
④地震	<p>火気を始末して、机等の下に身を隠す。揺れが収まってから外に避難する。</p>	<p>現住所などの学生情報登録・変更のお願い 「教務情報システムKULAS」に登録されている現住所などの情報は、大学側から本人や家族の方への連絡、災害時の確認や緊急時の際に使用されるものであり、個人情報として厳重に管理しています。 緊急時に連絡がとれないと学生本人に重大な損害を招く恐れもありますので、登録事項（住所・電話番号など）に変更があった場合は、その都度、「教務情報システムKULAS」から変更を行ってください。</p>	
⑤風水害	<p>台風接近や集中豪雨は、テレビ・ラジオ等の情報に注意する。避難指示が出た場合は火の始末や戸締りを行い、安全な通路を選んで所定の場所へ避難する。</p>		
⑥その他	<p>課外活動などにおける海難事故や山岳遭難など、救急車では困難な緊急を要する場合は、119番通報して詳細な状況報告をすれば、消防本部の判断で防災ヘリ（高知県は、「りょうま号」、「おとめ号」）の応援を要請してくれる場合があります。</p>		

加害者または被害者の住所・氏名・免許証・車のナンバー等を記録し、警察官の現地検査に立ち会うとともに、事故証明の手配等の処置をすること。

② 事故の報告

事故を起こした場合には、人身・物損事故とも、速やかにアドバイザー教員及び学生支援課（医学部学生は学生課）に連絡すること。

③ 大学の処分

学則により、事故の内容によっては、退学・停学及び訓告の懲戒処分をする。

④ 事故の対応に関する相談

示談交渉など対応が困難な場合は、自分だけで判断や解決しないで、県の交通事故相談所に相談すること。

高知県交通事故相談所

(088) 823-9578

相談無料

平日9:00~16:00(12:00~13:00除く)

果「修理が必要」と勝手に工事を進めて、代金を請求するもの。

⑥ 催眠商法

会場に人を集め、日用品等を無料で配り、参加者を興奮状態に誘導して一種の催眠状態にして、高額な商品売りつけるもの。

⑦ 霊感商法

占いや姓名判断などで、心や身体に悩みを抱えた方に、原因は霊的なものとし壺や印鑑を売り付けたり、祈禱料をとるもの。

悪質業者は、様々な手口を使って、人間の欲望を刺激し、心理的な弱みを巧みにつけてきます。「おかしいな?」と思った時は、容易に契約せず、はっきり断ることです。

万一被害にあった時は、アドバイザー教員に相談してください。また、クーリングオフ制度もありますので学生支援課へ相談し、警察署または消費者センターへ届けてください。《高知県警察本部ホームページ》も参考にしてください。

[2] 悪質商法に騙されないように

悪質商法の被害者は、学生や就職して日が浅い若者に集中する傾向があるようです。特に、初めて親元を離れて生活する学生のみなさんは十分に注意してください。

なお、次のような勧誘が行われ、また引き続き行われるおそれがあるときは、刑罰が科せられたり、行政処分が行われることになっています。

① マルチ商法

始めに商品やサービスを契約して、次は自分が買い手を探し、買い手が増えることに、リベートが入ってくるというもの。最近はネットワークシステムなどと言い換えている。

② 資格商法

電話で「講習だけで資格がとれます」などと勧誘し、教材を送り付けてきて代金を請求してくるもの。

③ キャッチセールス

街頭でアンケートを求めるふりをして呼び止め、別の場に連れて行き、執拗に勧誘し強引に商品等を契約させるもの。

④ アポイントメントセールス

電話やハガキで、「あなたが特別に選ばれました」など、販売目的を隠して、営業所などに誘い出し、執拗に勧誘し強引に商品等を契約させるもの。

⑤ 点検商法

「役所から点検（配水管等）にきました」と嘘をついて点検料を請求したり、点検の結

◇悪質商法の相談はこちらへ

○高知県警察本部警察総合相談電話

(088) 823-9110

○高知県立消費生活センター

(088) 824-0999

◇クーリングオフ制度

クーリングオフ制度とは、訪問販売や電話勧誘販売等で、販売員の執拗な勧誘に根負けして契約してしまったが、後になって要らないと思ったときなどに、期間内であれば無条件に契約解除できる制度です。

[3] カルト的宗教団体

サークル等を装い勧誘活動を行うカルト的宗教団体に注意してください。

大学キャンパスの内外で勧誘活動を行うカルト的宗教団体があるようです。

これらの中には、最初は

「一緒にスポーツ（テニス・サッカー・バスケットボール等）しませんか」

「ボランティア活動に興味はありますか」

「パーティーに参加しませんか、他大学や社会人の友達ができます」

「モデル、チアガールになりませんか」

「猫背を直してきれいな歩き方を身につけませんか」

「今度一緒にお料理をして食事しませんか」

などと、音楽やスポーツ、ボランティアなどのサークルを装って勧誘し、知らず知らずの内にマインドコントロールされてしまうものがあり、多額の献金を要求されるケースなどがマスコミ等で報じられています。このような団体に入会することは、精神的・経済的に多大な被害を受け学生生活が台無しになるばかりでなく、友人を勧誘することで仲間同士の信頼関係を壊すことにもなりかねません。自分達の身分や真の活動内容を明かすことなく接近し勧誘を行うカルト的なグループには十分注意し、氏名、電話番号や住所など個人情報を教えないようにしてください。そして「怪しい」と感じたら、強い意志を持ってきっぱりと断りましょう。

【4】 大麻等の薬物について

大学生の間で大麻所持や吸引及び栽培等により「大麻取締法」違反容疑で逮捕される事件が相次いで起こり、社会問題となっています。乱用すれば、幻覚や妄想といった症状が出るだけではなく、生殖機能や免疫機能の低下等、身体機能に悪影響が出ます。大麻等の禁止薬物は違法であることを認識し、決して関わらないでください。

【5】 不審な電話への対応

高知大学の関係者を名乗る方から「学生の携帯番号を教えて欲しい」などと、学生の実家に電話がかかる事例が毎年数件あります。大学職員が職務上の用件で電話をする時は、所属部課名・担当・氏名を名乗りますので、不審な電話がありましたら、「すぐに教えない」で大学職員であることを確認した上で対処してください。また、不審な電話があった場合は、学生支援課に連絡してください。

【6】 飲酒（イッキ飲み等）

新入生歓迎行事等で飲酒の機会が多くなる時期に、「イッキ飲み」での急性アルコール中毒による事故が多くなっています。20歳になるまでは、飲酒は法律で禁止されていますので、絶対に飲んではいけません。

また、イッキ飲みなどによる短時間でのアルコールの大量摂取を行うと、アルコール濃度の高い血液が脳に流れ大脳全体が麻痺し死に至る危険が高くなります。イッキに飲むと脳の麻痺も一気に進むということです。上級生も節度のある飲酒を心がけ、無茶な飲み方や他の学生に対する飲酒の強要はしないようにしてください。

【7】 拾得物・盗難

学内施設等での落し物や拾い物をしたり、盗難にあったときは、その施設の事務室または、学生支援課窓口まで届け出てください。

【8】 校内美化

施設や備品（机・椅子）の取扱い、教室の整理整頓、ゴミ・紙屑の除去等、常に環境の美化に心掛けてください。

【9】 喫煙について

本学は、敷地内全面禁煙です。

【10】 国民年金

国民年金は、老後の生活保障や障害の保障を目的とした制度です。20歳以上の学生は加入が義務付けられていますので、住民票を登録している市町村役場の国民年金担当窓口で手続きをしてください。

また、収入が少なく、国民年金保険料の納付が困難な場合は、在学期間中の納付を猶予し、社会人になってから納めることができる「学生納付特例制度」があります。申請をして承認を受けることが必要ですので、市町村役場の国民年金担当窓口にお問い合わせください。

なお、本学は「学生納付特例事務法人」の指定を受け、申請手続ができますので、学生支援課、学生課または物部総務課学務室に申し出てください。

【11】 ゴミの正しい出し方について

学生も地域の一員であり、社会性を持たなければなりません。学生でアパートに住んでいるだけだから関係ない、と思うのは間違いです。分別方法や回収日など、居住している地区のゴミ出しルールを守り、各自が責任を持って生活してください。

【12】 SNSの利用について

近年、Facebookやtwitter等のSNSが普及し、誰もが手軽に利用できる反面、不用意な書き込みによりトラブルや犯罪に巻き込まれるケースが多発しています。

SNSを利用する際は、以下のことに十分注意してください。

- ・ SNS上の情報は、必ずしも正しい情報であるとは限りません。善人のふりをした悪人もいることを忘れないでください。
- ・ SNS上に写真を掲載する場合、写真に位置

情報が記録されることがあります。その写真をSNSに掲載したために、自宅を特定され事件に巻き込まれるケースが報告されていますので十分注意してください。

- ・SNS上で発信した情報は、世界中に広まり不特定多数の人に見られています。また、一度発信した情報は取り消せないものと考えてください。
- ・SNSを利用する場合は、社会的責任を伴うことを自覚してください。不用意な発言は、激しい批判にさらされることがあることを覚悟してください。
- ・SNS上で本学学生であることを明らかにしている場合は、大学にも影響を与えることを自覚してください。
- ・SNS上での不適切な発言（誹謗中傷、差別的発言、研究・アルバイト上の秘密情報、他者のプライバシーに関わる個人情報等）は、してはいけません。SNS上で他人を侮辱（人格否定・容姿に対する発言）すると人権侵害になる可能性があり、名誉棄損罪や侮辱罪に当たります。
- ・ネット上でトラブルに巻き込まれてしまい、自分で解決できないと思った場合には、速やかに大学に相談してください。最初の対応を間違えると被害を大きくしてしまうこともあります。ぜひ相談窓口を利用してください。
学生何でも相談室 088-888-8010

[13] 学生本人等の個人情報の取扱いについて

個人情報とは、生存する個人に関する情報で、氏名・生年月日、その他の記述等により特定の個人を識別することができるものをいいます。

高知大学では、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」に基づき、適正な管理の下、本学が保有する個人情報を保護しています。大学として、学生のみなさんから提供を受ける個人情報は数多くありますが、本学が保有する学生本人等の主な個人情報の取扱いについては次のとおりです。

① 学生本人等の個人情報及びその利用目的

本学が保有する学生本人等の主な個人情報は、入学試験情報及び入学手続時に提出していただいた情報ならびに入学後の修学支援・指導、学生生活支援・指導、健康等の管理・指導に必要なものとして作成あるいは提供を受けて取得した情報です。

※個人情報の収集と利用目的について

本学では教育研究、学生支援、大学運営上、必要と認められる個人情報に限り、以下の利用目的のために収集します。また、必要に応じて収集した個人情報に基づき、学生本人等への連絡を行います。

- 教育、授業改善
- 災害時等の安否確認
- 学籍管理、学籍異動管理、健康管理、奨学金管理
- 履修登録確認、履修管理、履修指導、成績管理、授業実施、学生名簿作成
- 修学指導、修学支援
- 大学、大学院等の進級・転学部・転学科、卒業後の進路に関する情報管理
- 学生証発行、学位記作成、各種証明書の発行
- 学費情報管理、口座情報管理
- 学生生活・課外活動支援
- 就職関係情報の作成、管理
- 学内施設・設備の利用管理、防犯カメラの設置による映像情報管理
- 図書館利用情報管理
- 成績通知書及び履修状況の父母等への送付
- 父母等との成績、履修相談
- 卒業後の各種案内送付
- 学術交流協定等による協定大学への情報提供
- 学内ワーキングスタディ等の雇用管理、給与等の支払い
- 教育研究及び入学試験・学生募集の改善
- 大学の広報活動への協力依頼
- 教育研究活動の支援及び本学の発展に資する活動
- 上記に係る学生等へのサービス向上、学生等の各種届出手続きの負担軽減、業務の効率化等のための利用

主なものはp.93・94のとおりです。

② 公用掲示板への掲示

本学では、学生のみなさんへの周知または連絡を行うため、必要な範囲で、学生本人の所属学部等、学籍番号等の個人情報を公用掲示板に掲示することがあります。

③ 個人情報の第三者への提供

学生本人等に関する個人情報は、教育サービス等の質の向上のために利用するほか、次の学外関係者へ情報を提供することがあります。個人情報の取扱いの業務を外部に委託する場合は、契約書に秘密保持の義務等の事項を明記する等、安全確保の措置を講じています。

○父母等・・・「学業成績」対象：学部生のみ
高知大学では、父母等宛に「学業成績通知書」（学生のみなさんが受領するものと同じもの）を送付しています。これは、父母等の方に当該学生の修学状況をご承知いただくこと、また、父母等の方との連携による適切な修学指導のために行っているものです。

○後援会*・・・「学生名簿（所属・氏名）」、「父母等の氏名・住所」

後援会役員の依頼、後援会費の案内、後援会報の送付、後援会会議等の案内用として提供

○同窓会*・・・「学籍番号、所属学部等、氏名、住所、卒業後の連絡先、進路状況」等
同窓生名簿の作成、ホームカミングデーの案内、会報等送付用として提供

○高知大学生生活協同組合・・・「学生名簿（学籍番号・所属・氏名）」

学生証作成、取扱い保険等各種案内資料送付用として提供

○本学指定の金融機関・・・「受験番号、学籍番号、学生氏名、学生住所、学部・学科等、保証人氏名、保証人住所、保証人生年月日、続柄、電話番号、引落銀行コード、預金種別、口座番号、口座名義人、納入区分」

預金口座振替依頼書による授業料口座振替のため提供

※後援会・同窓会への個人情報の提供に同意された学生についてのみ情報提供を行っています。

④ 個人情報の目的外の利用及び提供

本学では、法令に基づき、以下の場合やその他相当する理由または特別な理由があるときは、必要な範囲内で、利用目的以外の目的で学生等の個人情報を利用または提供することがあります。

○学生本人等の同意を得て、個人情報を第三者に提供する場合

○国会法、刑事訴訟法等の法令に基づき、学生等個人情報を提供する場合

○行政関係機関等に提供する場合

○学術研究の目的のために、学生等の個人情報を関係省庁及び研究機関等に提供する場合

⑤ その他

蓄積された保有個人情報を統計的に処理し、個人が特定できない状態で、修学支援等のために学生本人等及び第三者に提供することがあります。

⑥ 個人情報に関する相談窓口等

学生のみなさんの個人情報については、大学が

適正な利用及び取扱いをしているか確認する権利があります。これに関する制度としては、法令に基づく個人情報の開示、訂正、利用停止請求の権利があります。

なお、本学の保有する個人情報に関する相談及び開示等請求窓口は以下のとおりです。

※高知大学総務部総務課総務係

TEL：088-844-8116

FAX：088-844-8033

E-mail：kh14@kochi-u.ac.jp

※受付時間等：月曜日～金曜日

（祝日、12月29日～1月3日及び夏季
一斉休業期間を除く）

9：30～17：00

（12：00～13：00を除く）

その他不明な点等は、

学務部学務課（088-844-8143）へお問合せください。

大学が提出を求める書類及びその利用目的等

提出書類	提出時期	利用目的	保有組織
学資負担者届	入学手続時	授業料等に係る債権管理	経理室
住民票記載事項証明書		学籍管理 学位記作成	学務課 学生課 物部総務課学務室
身上調査書		学生名簿作成 連絡用 教育研究活動の支援及び本 学の発展に資する活動	
学生証交付願		学生証発行 写真付き学生名簿作成	
保険加入証明 (傷害・賠償責任保険)		実験・実習等履修条件確認	
現住所等届	入学時	連絡用 アドバイザー教員の把握	
就職等進路登録票（医学 部除く）	4年生時	連絡用 進路指導	学生支援課就職室 物部総務課学務室
進路調査票（医学部）	4年生時(看護学科) 6年生時(医学科)	連絡用	学生課
健康調査票等アンケート	健康診断受診時	健康管理指導・相談	保健管理センター
健康診断票	医学部はオリエンテー ション後	健康管理指導 証明書発行	
感染症報告書	教育学部及び医学部はオリ エンテーション後 その他の学部はその都度	教育実習・介護等体験・ その他実習	学務課 学生課（保健管理センター） 物部総務課学務室

教務情報システムKULASで取得、作成し管理する情報及び利用目的等

管理・入力情報区分	提出時期	利用目的	保有組織
学籍情報 成績情報 履修情報 出欠情報	随時 (変更があった時 など)	学籍管理 成績管理 履修管理 修学指導 e-ポートフォリオ作成 (学部生のみ)	総括：学務課
履修登録	履修登録時	履修登録の確認 履修指導 履修管理 授業実施	学務課 学生課 物部総務課学務室
現住所届	入学時及び変更が あった時	連絡用	学務課 学生支援課 学生課 物部総務課学務室
父母等(保証人)に関する情報	同上	連絡用	
学生支援のための情報 (課外活動、就職、アドバイ ザー教員届等)	随時 (変更があった時 など必要時)	アドバイザー教員の把握 学生生活支援	

e-ポートフォリオで取得、作成し管理する情報及び利用目的等 対象：学部生のみ

管理・入力情報区分	入力時期	利用目的	保有組織
学籍情報 成績情報 履修情報 出欠情報 アドバイザー教員情報	(教務情報システム KULASと同期)	修学支援 履修指導 学生生活支援 アドバイザー教員の把握	総括：学務課
目標・振り返り	学期ごと	修学支援 学生生活支援	
各種能力測定テスト 外国語能力試験情報 (学内受験のみ)	(試験実施機関からの 結果を大学にて入力)		
課外活動の記録 資格取得状況 進路希望調査 外国語能力試験情報 等	随時		
面談記録	(面談後に教員が入力)		

※教務情報システムKULAS及びe-ポートフォリオの情報は、教育改善及び授業改善のために利用します。

【その他】 本学の教育改善及び授業改善のために分析、活用するもの。

- 各種授業や学生生活に関するアンケート
- 各種能力測定テスト 等

〔注〕 上記以外にも業務に応じて書類等で情報の提供を求めることがありますが、ここでは、全学的かつ一般的なものに限定して提示しています。

南海トラフ地震発生時の学生行動マニュアル

1. 南海トラフ地震について

「南海トラフ地震」とは四国沖で起こる**マグニチュード8クラスの巨大地震**のことをいいます。およそ100年間隔でやってくる巨大災害です。昭和21年の昭和南海地震からすでに80年近く経過し、次の地震に向けて歪みの蓄積が進行しています。

起こることが確実なので、日頃から防災に対するしっかりした備えを！

発生の確率	10年以内 20%程度	30年以内 70%程度	50年以内 90%程度
地震の規模	マグニチュード8～9クラス(阪神・淡路大震災 7.2 東日本大震災 9.0)		

高知県の34市町村が、著しい地震災害が生じる恐れがあるため、地震防災対策を推進する必要がある地域に該当し、本学の所在する高知市及び南国市も含まれています。

この大津波の予想地域には朝倉・岡豊キャンパスは含まれていませんが、津波の影響は岡豊・物部キャンパスには及びとされています。特に物部キャンパスにおいては、最大クラスの地震が発生した場合、5mに及び津波が想定されています。(H24.8.29内閣府公表)

なお、これらはあくまで予想ですので、これらの数字にとらわれることなく、日頃からきたるべき災害に備えておいてください。

※ 最新の情報は「こうち防災情報 (URL: <http://kouhou.bousai.pref.kochi.lg.jp/>)」で確認してください。

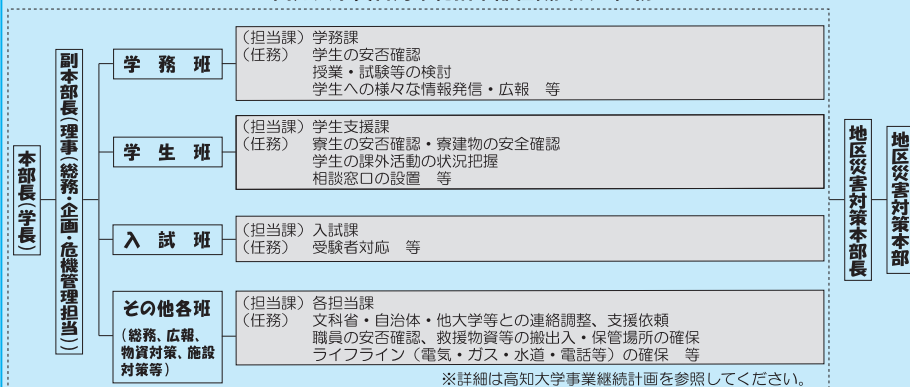
2. 高知大学の対応

大規模地震（以下「地震」という。）が発生した場合は、**直ちに災害対策総括本部の下、「学務班、学生班、入試班」**等を設置します。

① 災害対策本部の概要

過去の大規模災害の経験から、災害発生時に過大な風評や誤った情報が流れるなどの問題が指摘されています。また、迅速な二次災害防止対策が重要といわれています。

高知大学災害対策総括本部組織図及び任務



<災害対策本部の設置場所>

キャンパス	場 所	緊急連絡先
朝 倉	陸上競技場で確認してください。	088-844-8116/088-844-8144
岡 豊	図書館前広場で確認してください。	088-880-2221
物 部	物部キャンパス地震・津波時避難場所を確認してください。	088-864-5114

※ 災害復旧のボランティア活動についても受付・斡旋します。

② 地震発生時の行動マニュアル

地震発生

- ・落ち着いて、机などの下へ入り身を隠す。かばんや本で頭部を守る。

揺れがおさまったら（授業中は担当教員等の指示に従って行動）

- ・非常口やドアを開けて避難口を確保する。
- ・室内、周りにいる人の安全確認。
- ・火元の確認（火が出ていたら落ち着いて消火）

避難（学内の場合は、グラウンドまたは安全な場所へ）

- ・身の回りの物、非常持出品だけを持って、徒歩で逃げる。
- ・エレベーターは使わない。
- ・負傷者や施設に不慣れな人の避難を積極的に支援する。
- ・津波から避難（高台かビルの4階以上へ）
- ・正確な情報を収集し、できるだけ集団行動を心がける。

身の安全を図った後、安否連絡

③ 安否等の連絡

学生に関する情報は、原則として「学務班」が対応することになります。

については、学生の皆さんは、災害が発生した場合は「自分の安否や避難先」などの状況を**直ちに安否確認メールの返信等により「学務班」へ連絡**してください。

なお、安否等を連絡する際に、**友人など他の学生の情報もわかっていたら併せて連絡**してください。

学内にいる場合

避難場所で、「災害対策本部学務班」による安否確認が行われます。

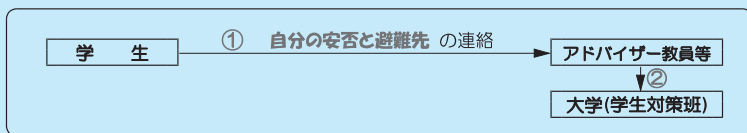
学外にいる場合

① 地域または最寄りの避難場所での安否確認

- ・氏名、学部学科、学生番号等を記載した「行動予定メモ」を渡してください。

② 大学(災害対策本部)への連絡

- ・地域等の避難場所から移動許可等が出た場合は、本学の最寄りキャンパスの「災害対策本部」に出向き、安否の確認を受けてください。
- ・「災害対策本部」に行けない場合は、下図のとおりアドバイザー教員等に連絡するなど、**遅くともいずれかのキャンパスの「災害対策本部」に連絡**してください。



家族等への連絡

地震発生直後は、携帯電話が使用できるか予測がつきません。復旧等も遅れることが想定されます。電話会社は有線電話を優先して復旧することになっており、災害対策本部に有線電話を設置し、皆さんの家族からの照会への対応を優先しますので、大学の対応を家族の方々に理解してもらってください。

<参考>

連絡方法には、電子メール・電話・FAX・直接窓口へ行く・災害用伝言ダイヤル等があります。これまでの地震では**災害用伝言ダイヤルや電子メールが比較的つながる確率が高い**と言われています。

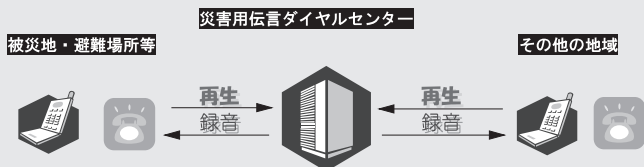
○ 災害用伝言ダイヤル 171

被災地の方が録音した安否情報等を、他の地域の親戚や友人などが再生可能なもの忘れてイナイ「171」災害伝言「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従う。

被災地の方が録音した安否情報等を、他の地域の親戚や友人などが再生可能なもの

「**災害用伝言ダイヤル 171**」を！

忘れてイナイ「171」 災害伝言「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従う



○ 災害用伝言ダイヤル171・災害用ブロードバンド伝言版（Web171）の体験利用

災害時以外にも、災害用伝言ダイヤル（171）及び災害用ブロードバンド伝言版（Web171）をご体験いただけるように「体験利用日」を設定しております。是非、家族・親戚・友人間で体験していただきますようお願いいたします。

- 【体験利用日】
- 毎月1日及び15日 00：00～24：00
 - 正月三が日（1月1日 00：00～1月3日24：00）
 - 防災週間（8月30日 9：00～9月5日17：00）
 - 防災とボランティア週間（1月15日 9：00～1月21日 17：00）
- 【提供条件】
- 伝言録音時間：1伝言あたり30秒以内
 - 伝言保存期間：体験利用期間終了まで
 - 伝言蓄積数：電話番号あたり20伝言

避難場所・避難ルートの確認

通学ルート、普段よく出かける場所等の避難場所、避難ルートを確認しておきましょう。また、各自自治体HP等で、自分の自宅に一番近い避難場所を確認しておきましょう。

みなさんが住んでいる市町村でも地震対策を行っており、広報誌やホームページで公表されています。高知市・南国市の対策本部等の電話番号は次のとおりです。

高知市地域防災推進課 088-823-9040

<https://www.city.kochi.kochi.jp/site/bousai/hinanbasyo-hinansyo.html>

南国市危機管理課 088-880-6575

https://www.city.nankoku.lg.jp/life/life_dtl.php?hdnKey=1779

防災訓練について

高知大学では、毎年、学生・教職員が参加する防災避難訓練を実施しています。被災時の行動確認のためにも必ず参加してください。また、防災訓練の当日は、学生・教職員全員を対象に安否確認システム（p.99）による安否確認メールの訓練配信も同時に実施しますので、安否確認メールを受信したら、速やかに回答を返信してください。

安否確認システムの登録について

本学では、災害発生時（地震、台風等河川氾濫や土砂崩れ）における学部学生・大学院生及び教職員の安否確認の方法として、メールを利用した安否確認システムを導入しています。

本システムは大学が、学生の皆さんへ安否確認が必要と判断した時に、事前に登録されているメールアドレス宛てに安否確認メールを一斉送信し、それに対して返信された皆さんの被害状況を集計し、迅速な災害対策の実施や早期の復旧に生かすものです。

高知大学では、防災訓練など、定期的に訓練用の安否確認メールを送信しています。災害等非常時に備えるためにも、必ず返信を行ってください。

万一、大規模災害等に見舞われ、本システムより「安否確認メール」が発信された場合には、身の安全を確保した上で、その状況について返信を行ってください。

なお、緊急時（災害時等）に本システムから皆さん宛てに発信する安否確認メールの送り先（送信先メールアドレス）は、大学電子メールアドレス（例：b191g321@s.kochi-u.ac.jp）とします。

※ 本件に対する問い合わせ先：学務部学務課全学・共通教育係（TEL 088-844-8706）
総務係（TEL 088-844-8144）



※画像はイメージです



《ワンポイントアドバイス》

- A：お風呂の水を残す
消火にもトイレ用水にも利用できる。
- B：懐中電灯をつり下げる
地震発生直後は停電になり、まったく明かりがない。パニックにならないためにも、最優先の防災グッズ。
- C：防災ラジオをつける
デマやうわさにまどわされないため、正しい情報を聞く。伝言ダイヤル「171」
- D：非常用飲料水の確保
水道は断水の可能性が高い。最低3日分は確保。
- E：窓ガラスに注意
窓ガラスなどが飛び散ると動くことさえできません。運動靴などを寝室にも置き、厚手のカーテンにする。
- F：頭を守る
就寝中に大きな物が落ちないように、取り除いておく。

「気象庁の震度階級」

震度 5弱



- 大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。家具が移動し、食器や本が落ちる。

5強



- 物につかまらないうと歩くことが難しい。固定していない家具や補強されていないブロック塀が倒れる。

6弱



- 立っていることが困難になる。壁のタイルや窓ガラスが壊れ、耐震性の低い木造建物では倒壊するものもある。

6強



- はわないと動けない。大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりが発生することがある。

7



- 耐震性の低い木造建物と鉄筋コンクリート造の建物では倒れるものが多くなる。耐震性の高い建物でも傾くことがある。

高知大学 学歌

- | | | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|--|---|---|--|
| 1 | 風光る
南国の
いにしえの
飛躍する
ああ我ら
高き理想の
高知大学 | 山なみ深き
緑は千歳
歴史に学び
未来の蒼文に
叡知を拓く
栄えあれ | 2 | 水光る
清かなる
清新の
究め合う
ああ我ら
高き理想の
高知大学 | 四万十川の
流れの如く
夢育みて
追取の精神
叡知に集う
望みあれ | 3 | 波光る
黒潮の
永久に
向上の
ああ我ら
高き理想の
高知大学 | さかゆく土佐は
恵みに満ちて
生命を繋ぎ
渡津海追ひ
叡知を磨く
誇りあれ |
|---|--|---|---|---|--|---|---|--|

作詞：岡部 剛機
作曲：町田 育弥

♩=108

かみな ぜすみ ひひかか ーるる やまなん みと ふがわ きの なごかし
くな の なさく ーんやご くな の るみなが りれはの ちごみ ととち せくて
いせと にしえ のに れゆめ の しはち にまく なびて ひきこ やわす るうの みらん いしゆつ のそこす らごす
あ あ わ れら たかき ーりそ うの
た か き りそ うの ええい ちちをに ひつら ーく ーく
ち ーだいがく さのほ かぞこ えあ ーれれ ーあ ーれ
poco rit.
ち だいがく さのほ かぞこ えあ ーあ ーれれ ーあ ーれ

索引

	ページ		ページ
あ			
悪質商法	89	合宿研修施設	51
アドバイザー教員	25	家庭教師	42
アパート	41	カルトの宗教団体	89
アポイントメントセールス	89	き	
アルバイト	41, 42	寄宿料の納入	11
安否確認システム	99	気象状況等による休講	23
い			
医学部会館	44, 80~81	喫煙	90
インクルージョン支援推進室	32	キャッチセールス	89
飲酒（イッキ飲み等）	90	休学	28
インターンシップ	67	求人情報	66
e-ポートフォリオ	19	教育実習	11
え			
AED	77	共通教育	11
SNS	90	協定校（大学間）	60
お			
樽（おうち）クラブ学生ラウンジ	43, 80	協定校（部局間）	61
落し物・拾得物	90	教務情報システム KULAS	19
OPAC	72, 73	く	
か			
海外の協定校	60	クラブ活動賠償責任保険	51
海外旅行	62	クーリングオフ制度	89
介護等体験	11	け	
会社説明会	65, 66	掲示板	25
課外活動	49~	こ	
課外活動貸出物品	51	交通事故	88
課外活動施設	51	校内美化	90
課外活動団体	49, 50	国際交流	11, 57~
学芸員資格	11	国民年金	90
学研災	44	個人情報	91
学資負担者届	93	個別成績表	27
学術情報基盤図書館	71	国家試験	11
学生教育研究災害傷害保険	44	さ	
学生サービセンター	11~	在学証明書	27
学生証	26, 27	サークル	49, 50
学生何でも相談室	32	催眠商法	89
学生寮	40, 41	し	
学籍	28	自動車	85
学内の交通規則	85	自動二輪車	85
学年・学期	18	車両登録	85
学割証	26	授業の履修及び試験に関する学生心得	22
学歌	101	授業料	11, 24
		授業料減免	11, 37
		秋季卒業	24
		就職	65

	ページ
拾得物・盗難	90
奨学金	37～
証明書	26～
証明書自動発行機	27
除籍	28
進級	24
身上調書	93
進路相談	65
せ	
成績証明書	27
成績の確認（個別成績表）	27
セクシュアル・ハラスメント	86, 87
そ	
早期卒業	24
相談	29～33, 75
卒業（修了）見込証明書	27
た	
体育施設	51
退学	28
大麻等の薬物	90
単位	18
ち	
懲戒	29
つ	
追試験	21
て	
定期券	26
転学部・転学科・転コース	29
点検商法	89
と	
特例欠席	21
図書館	71～
な	
何でも相談	32
南海トラフ地震	95～
に	
二重履修	21
日章会館	43, 81
入構・駐車許可証	85

	ページ
は	
ハラスメント	86
ハラスメント等相談窓口	87
ハラスメント防止委員会	87
ひ	
非常事態発生時	88
評価	19
表彰	29
ふ	
復学	28
福利厚生	37
不審な電話	90
ほ	
防災	88, 95～
保健管理センター	74～
保険制度	44, 45, 58
ボランティア活動	53
ま	
窓口案内	29～33
マルチ商法	89
む	
moodle	19
り	
留学	28～29, 57～
留学生	59
履修登録	20, 21
れ	
靈感商法	89

キャンパスカレンダー-2023

4

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 入学式	4	5	6	7	8
	← 在来生オリエンテーション		← 新入生ID交付+新入生セキュリティ講習会	← 履修登録期間	→	
9	10	11 第1学期 授業始	12	13	14	15
	← 新入生オリエンテーション		← 新入生健康診断		→	
16	17	18	19	20	21	22
23 / 30	24	25	26	27	28 履修取消 最終日	29

5

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18 月曜日の 授業	19	20	21	22
23 / 30	24	25	26	27	28	29
	← 31					

8

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
← 第1学期試験期間						→
← 夏季一斉休業						→
13	14	15	16	17	18 成績提出 期限	19
← 夏季休業						→
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
← 特別授業期間						→
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20 秋季修了式	21	22	23
← 履修登録期間(予定)						→
24	25	26	27	28	29	30

授業時間

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
8:50	10:30	13:10	14:50	16:30	18:10
↓	↓	↓	↓	↓	↓
10:20	12:00	14:40	16:20	18:00	19:40

10

日	月	火	水	木	金	土
1 創立記念日	2 第2学期 授業始	3	4	5	6	7
8	9	10 秋季入学式	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27 履修取消 最終日 (予定)	28
29	30	31 金曜日の 授業				

11

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22 木曜日の 授業	23	24	25
26	27	28	29	30		

12

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 / 31	25	26	27	28	29	30

2024

1

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	← 冬季休業 →					
7	8	9 金曜日の 授業	10	11	12 大学入学共通 テスト準備 (休演)	13 大学入学 共通テスト
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				← 第2学期試験期間 →		
4	5	6	7	8	9	10
				→ 特別授業期間 ←		
11	12	13	14	15 成績提出 期限	16	17
18	19	20 卒論成績 提出期限	21	22	23	24
25	26 前期日程入試	27	28	29		

3

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					←	
3	4	5	6	7	8	9
	← 学年末休業 →					
10	11	12 後期日程 入試	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22 学位記 授与式	23
24 / 31	25	26	27	28	29	30

学生便覧

令和5年4月1日 発行

発行 高知大学
高知市曙町二丁目5番1号
編集 高知大学学務部



KOCHI UNIVERSITY 2023